

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

1-1

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市役所本庁舎		所在地	米子市加茂町一丁目 1 番地	
施設分類	行政系施設		所管課	総務管財課	
設置目的	市の行政事務を行うための事務所として設置するもの				
			設置年月	昭和57年（1982年）11月	
敷地面積（㎡）	10,606	土地形態	☒ 市所有（ 560 ㎡）	借地 契約期間	昭和48年（1973年）12月10日 から 令和22年（2040年）11月30日 まで
総延床面積（㎡）	12,453.04		☒ 借地（ 10,046 ㎡）		

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	本庁舎本館	鉄骨鉄筋コンクリート造	5	1	1982	12,235.48	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・空調機本体・冷却塔の骨材に腐食あり ・電気設備及び給排水設備において、経年劣化による故障・不具合が頻繁に発生 ・壁紙に剥がれあり ・外構のアスファルト・タイル部分に陥没・欠損・亀裂あり ・外灯のポール及び台座部分に腐食あり	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	・行政ニーズの多様化に対応するための体制整備による事務室の狭あい化及び会議室等の不足 ・繁忙期や隣接する図書館・美術館のイベント時における駐車場の不足
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 ・現在地での存続に向け、借地の取得に向けた地権者との交渉を進める。 ・建築後45年目を迎える令和9年度を目途とした長寿命化改修を目指すこととし、令和4年度に基本計画の検討に着手し、令和6年度に基本設計を実施することを想定する。	長寿命化改修により、耐用年数を可能な限り延伸し、現在地において存続する。
対策の優先順位について	老朽化への対応は、令和9年度を目途とした長寿命化改修を予定していることや、他の老朽化施設への対応を優先するため、当面、必要最小限の修繕、設備更新に留める。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022(築40年)	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	3,734	0	0	16,535	1,661	13,366
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
1,215,192	1,215,192	4,261	22,342	1,661	236,913	8,431
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
11,870	3,700	24,289	25,622	15,982	3,340	19,577
R23 2041	R24 2042(築60年)	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
0	1,326,246	309	5,269	4,731	15,120	23,590
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052(建替)	R35 2053(建替)	R3-R35 合計
10,863	9,706	30,602	0	1,946,956	1,946,957	8,164,017

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H29年度	地階・1階内壁改修工事	4,234	H30年度	吸収式冷温水機2号機冷媒ポンプ取替修繕	1,543
H29年度	高圧交流ガス開閉器改修工事	1,808	H31年度	自動火災報知設備改修工事	10,758
H30年度	2・3階内壁改修工事	4,860	H31年度	トップライト防水改修工事	1,089
H30年度	吸収式冷温水機1号機分解整備	1,835	H31年度	東側スロープ屋根等新築工事	15,374

(5) その他

民間事業者との連携	長寿命化改修においては、PPP/PFI手法の導入について検討する。
国・県等との協働	鳥取県西部県税事務所を令和5年度に本庁舎に受入れ予定。県税・市税窓口のワンストップ化による市民サービス向上及び業務連携による効率化を図る。
公共施設等適正管理推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

1-2

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市淀江支所		所在地	米子市淀江町西原1129番地 1	
施設分類	行政系施設		所管課	地域生活課	
設置目的	市の行政事務を行うための事務所及び公用車等の保管を目的として設置				
			設置年月	平成元年（1989年）6月30日	
敷地面積（㎡）	7,563	土地形態	市所有（ 7,563 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	3,537.51		借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	支所庁舎	鉄筋コンクリート造	2		1989	3,013.59	新耐震	不要 年度	不要 年度
2	車庫	鉄筋コンクリート造	2		1989	523.92	新耐震	不要 年度	不要 年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	経年劣化による外壁タイルの剥落 経年劣化による外壁の目地にひび割れ 雨漏り 電気設備（非常用発電機・照明器具）の老朽化 空調設備の老朽化 地下タンクの老朽化	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		D…要対応	D…要対応	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		D…要対応	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号	経年劣化による外壁の目地にひび割れ 窓ガラスにひび割れ シャッターの老朽化	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2		A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	該当箇所なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	該当箇所なし	該当箇所なし	該当箇所なし	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	ユニバーサルデザイン化への対応の遅れ。
--------	---------------------

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 建物及び設備の老朽化が進んでいるため計画的な施設改修及び適正な維持管理を図ることにより、施設の長寿命化及びLCCの縮減を推進する。	レイアウト変更により確保できるスペースも見込めることから、必要に応じて、庁舎再編全体の中で更なる活用を検討する。
対策の優先順位について	米子市のBCPでは災害時の本庁舎の代替拠点施設優先順位1位となっていることから、老朽化が進む建物及び設備の 更新・修繕が必要。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	5,395	440	7,172	20,475	3,846	1,174
R9 2027	R10 2028	R11 2029(築40年)	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
4,543	461	669,687	3	3,984	907	3,437
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
97,127	3,167	4,933	3,467	907	145,315	1,486
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
5,626	1,652	8,787	15,297	2,988	336	4,317
R30 2048	R31 2049(築60年)	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
3	414,422	255	1,074	840	3,705	1,437,227

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28年度	外壁・屋根雨漏り修繕	226	H31年度	空調関係修繕	418
H29年度	照明設備修繕	432	H31年度	庁舎内壁補修工事	7,220
H29年度	非常用発電機修繕	245	H31年度	非常用発電機修繕	343
H30年度	冷却塔ファンモーター交換	238	R2年度	外壁修繕工事	146

(5) その他

民間事業者との連携	特になし
国・県等との協働	特になし
公共施設等適正管理推進事業債の活用予定	ユニバーサルデザイン化のための改修事業等の検討
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

1-3

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	淀江町コミュニティ消防センター		所在地	米子市淀江町795番地 8	
施設分類	行政系施設		所管課	防災安全課	
設置目的	米子市消防団淀江町第1分団及び淀江町第2分団の消防車保管、機材備品の保管、及び団員の活動拠点				
			設置年月	平成 5 年（1993年） 4 月	
敷地面積（㎡）	182	土地形態	☒ 市所有（ 182 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	181.56		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	淀江町コミュニティ消防センター	木造	2		1993	181.56	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・内壁は、壁紙がはがれているところが複数あり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持	建築年月から40年が経過する段階で立替えを行う。
対策の優先順位について	建替え基準を満たしていないが、建替えるための敷地を確保する必要がある。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023(築30年)	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	170	248	20,764	0	230	70
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033(築40年)
507	1,402	231	59	118	269	18,565
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
0	107	65	369	3,942	69	305
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
1,250	65	5,674	113	246	263	412
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053(築60年)	R3-R35 合計
903	112	54	326	0	24,651	81,561

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

1-4

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	旧米子公共職業安定所		所在地	米子市博労町四丁目169番地1	
施設分類	行政系施設		所管課	総務管財課	
設置目的	本市の外郭団体、公共・公益団体等が入居するための貸スペース及び書庫・倉庫として使用する。				
			設置年月	令和3年(2021年)3月	
敷地面積(㎡)	1,767	土地形態	☒ 市所有(1,767 ㎡)	借地 契約期間	から
総延床面積(㎡)	1,071.79		☐ 借地(㎡)		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 (㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	本館	鉄筋コンクリート造	2		1982	933.45	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・建物本体、電気設備及び機械設備について、平成24年の施設廃止以降、手つかずのままの状態が経年による劣化が進行している。 ・隣地との境界に設置されているフェンスに歪みが生じている。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		B…経過観察	A…支障なし	D…要対応	D…要対応	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	・既存のキュービクルが経年劣化によって故障しているため、高圧電力を使用できない。 ・来客用の駐車スペースが少ない。 ・出入口の前面道路の一部区間が一方通行となっているため、自動車による施設までの移動が不便である。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 令和3年度に改修工事を行い、旧庁舎入居団体の受入環境を整備する。	計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	老朽化への対応は、必要最小限の修繕、設備更新に留める。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021(改修工事)	R4 2022(築40年)	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	198,222	55,929	0	293	171	1,828
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
10,484	181	53,295	3,271	1,208	14,395	307
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
642	686	2,645	2,594	291	154	851
R23 2041	R24 2042(築60年)	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
4,557	64,751	42	148	800	1,407	2,424
R30 2048	R31 2049	R32 2050(建替)	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
422	0	403,139	0	10	325	825,471

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

2-1

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市立学校給食センター		所在地	米子市大谷町28番地 8	
施設分類	学校教育系施設		所管課	学校給食課	
設置目的	米子市立小中学校の学校給食を調理し配送する。				
			設置年月	平成20年（2008年） 4 月	
敷地面積（㎡）	4,200	土地形態	☒ 市所有（ 4,200 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	2,033.88		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	学校給食センター	鉄骨造	2	0	2008	2,033.88	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	底からの雨漏り、外壁の亀裂、窓・扉等の消耗部品の破損があり、修繕し、対応している。電気・空調・給湯設備についても、故障による修繕の経過がある。いずれも小規模修繕であり、経過観察とし、修繕等が必要な場合は個別に対応する。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	- 平成20年度の稼働より12年が経過し、施設の修繕や設備の改修が徐々に増えてきている。 - 学校給食の食育の推進や給食費の公会計化等体制整備による事務室が狭あい化してきている。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 米子市まちづくりビジョンの人口推計を見ても市全体の年少人口はこの10年は横ばいであり、現状どおり約4,200食の給食を提供することとしているが、今後学校の配置等の変更があった場合は、適宜見直しを行う。施設については、現状の規模からの増築等または減築の余地はない。引き続き小規模修繕等に対応し、施設の長寿命化を図る。	学校給食調理施設の中でも、市中心部を担う施設であり、40年以上学校給食調理施設として活用する。そのため、20年を経過する時点から施設設備の更新等を見込む。
対策の優先順位について	学校給食を安全・安心に提供できる環境を維持することを最優先とする。 また共同調理施設(5施設)のうちの優先順位は1(上位)とする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	5,697	11,005	137,706	4,215	0	8,261
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
0	114,324	5,563	432	5,755	31,110	130,376
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038(築30年)	R21 2039	R22 2040
1,001	12,358	5,286	5,236	260,877	3,009	5,856
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
3,674	14,085	36,555	7,345	4,898	13,005	8,341
R30 2048(築40年)	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
340,786	0	4,680	3,884	9,650	132,616	1,327,586

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	なし
国・県等との協働	なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

2-2

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市立第二学校給食センター	所在地	米子市流通町158番地21
施設分類	学校教育系施設	所管課	学校給食課
設置目的	米子市立小中学校の学校給食を調理し配送する。		
		設置年月	平成27年（2015年）4月
敷地面積（㎡）	5,470	土地形態	市所有（ 5,470 ㎡）
総延床面積（㎡）	2,458.10		借地（ ㎡）
		借地契約期間	から まで

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	第二学校給食センター	鉄骨造	2	0	2014	2,458.10	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟番号	特に老朽化の状況は見られない。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	・稼働開始から5年が経過し、今後施設の劣化等による損傷が想定される。
--------	------------------------------------

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 ・ 米子市まちづくりビジョンの人口推計を見ても市内の年少人口はこの10年は横ばいであり、現状どおり約4,600食の給食を提供することとしているが、今後学校の配置等の変更があった場合は、適宜見直しを行う。施設については、現状からの増築または減築の余地はない。引き続き小規模修繕等に対応し、施設の長寿命化を図る。	学校給食調理施設の中でも、大中規模の学校を担い、立地としては箕蚊屋、南部方面への配送も可能。40年以上学校給食調理施設として活用する。そのため、20年を経過する時点から施設設備の更新等を見込む。
対策の優先順位について	学校給食を安全・安心に提供できる環境を維持することを最優先とする。 また共同調理施設(5施設)のうちの優先順位は1(上位)とする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	8,323	4,975	2,518	58,338	0	10,290
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
6,217	8,620	260,024	3,714	0	5,908	0
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
112,157	2,942	297	1,829	23,648	240,407	866
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(築30年)	R27 2045	R28 2046	R29 2047
9,279	3,480	2,845	519,676	2,080	5,249	1,949
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
9,903	37,963	5,448	3,073	9,571	4,225	1,365,815

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	なし
国・県等との協働	なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

2-3

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市立弓ヶ浜共同調理場		所在地	米子市河崎2701番地	
施設分類	学校教育系施設		所管課	学校給食課	
設置目的	米子市立小中学校の学校給食を調理し配送する。				
			設置年月	平成15年（2003年） 9 月	
敷地面積（㎡）	1,674	土地形態	☒ 市所有（ 1,674 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	827.20		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	弓ヶ浜共同調理場	鉄骨造	2	0	2002	802.20	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	平成27年度洗浄室の床を改修し、令和2年度洗浄室以外の調理室系統の床を改修した。これまでに仕分室への雨漏り、排水管及び浄化槽等の小規模修繕を行っている。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	D…要対応	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	調理室空調は、スポットクーラーのみ、コンテナプール及び河崎小学校配膳室は空調未設置であり、学校給食衛生管理基準に適合しない。また、夏季は高温になり、労働安全衛生の面からも改善を要する。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 ・米子市まちづくりビジョンの人口推計を見ても市内の年少人口はこの10年は横ばいであり、現状どおり約1,700食の給食を提供することとしているが、今後学校の配置等の変更があった場合は、適宜見直しを行う。施設については、引き続き小規模修繕等に対応し、施設の長寿命化を図る。	学校給食調理施設の中でも、弓浜部に所在するため(他施設からの提供には距離がある)、このエリアに調理施設を配置する必要性はある。長期的にこの施設を継続して使用するか、他の共同調理場を統合し、新たな施設とするかにより、設備等の更新を計画する。
対策の優先順位について	学校給食を安全・安心に提供できる環境を維持することを最優先とする。 また共同調理施設(5施設)のうちの優先順位は2(中位)とする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	26	41,801	4,033	354	1,057	8,674
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032(築30年)	R15 2033
53,952	467	6,495	3,170	312	84,358	520
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
2,544	2,683	4,584	10,244	4,718	1,870	3,826
R23 2041	R24 2042(築40年)	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
2,881	110,171	0	3,499	853	3,147	31,356
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
1,111	3,787	8,031	358	62,192	3,814	466,886

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
平成27年度	洗浄室床改修工事	1,571			
令和2年度	調理室等床改修工事	6,787			

(5) その他

民間事業者との連携	なし
国・県等との協働	なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

2-4

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市立尚徳共同調理場		所在地	米子市榎原1899番地	
施設分類	学校教育系施設		所管課	学校給食課	
設置目的	米子市立小中学校の学校給食を調理し配送する。				
			設置年月	平成17年（2005年） 1 月	
敷地面積（㎡）	1,906	土地形態	☒ 市所有（ 1,906 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	1,005.76		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	尚徳共同調理場	鉄骨造	2	0	2004	1,005.76	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	過去には配膳室等の雨漏り、外壁の亀裂、玄関扉等の消耗部品の破損があり、修繕し、対応している。電気・空調・給湯設備についても、故障による修繕の経過がある。いずれも小規模修繕であり、経過観察とし、修繕等が必要な場合は個別に対応する。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	D…要対応	D…要対応
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	調理室空調は、スポットクーラーのみ、コンテナプール及び尚徳小学校配膳室は空調未設置であり、学校給食衛生管理基準に適合しない。また、夏季は高温になり、労働安全衛生の面からも改善を要する。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 米子市まちづくりビジョンの人口推計を見ても市内の年少人口はこの10年は横ばいであり、現状どおり約2,200食の給食を提供することとしているが、今後学校の配置等の変更があった場合は、適宜見直しを行う。施設については、引き続き小規模修繕等に対応し、施設の長寿命化を図る。	学校給食調理施設の中でも、南部に所在するため(距離の面からはセンター、第二センターからの提供も可能)、この施設を含めた共同調理場を統合する等の方針により、設備等の更新を計画する。
対策の優先順位について	学校給食を安全・安心に提供できる環境を維持することを最優先とする。 また共同調理施設(5施設)のうちの優先順位は2(中位)とする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	6,647	53	61,864	11,393	889
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
742	10,022	29,303	1,003	6,378	8,386	533
R16 2034(築30年)	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
169,139	520	1,871	5,124	3,361	7,168	6,442
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(築40年)	R27 2045	R28 2046	R29 2047
6,789	3,563	5,543	208,188	0	6,579	920
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
8,007	41,207	2,701	1,201	8,324	453	624,315

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	なし
国・県等との協働	なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

2-5

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市立淀江共同調理場		所在地	米子市淀江町西原244番地 2	
施設分類	学校教育系施設		所管課	学校給食課	
設置目的	米子市立小中学校の学校給食を調理し配送する。				
			設置年月	平成14年（2002年） 4 月	
敷地面積（㎡）	1,363	土地形態	☒ 市所有（ 1,363 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	773.53		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	淀江共同調理場	鉄筋コンクリート造	1	0	2001	766.53	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	屋上からの雨漏りが発生したが、事後再現しなかったため、要観察としている。現在も屋上の防水の劣化が進んでいるため、当初予算で予算要求している。 調理室系統の床の劣化が進み、塗装が薄くなっているため、当初予算で予算要求している。 地盤沈下のため、玄関等の外階段に壊れがあったり、地面と階段の接合が不良である。建物自体が強固なため建物自体の倒壊の恐れはなく、小規模修繕により対応した。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		D…要対応	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察	C…対応検討
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	淀江小学校配膳室は空調未設置であり、夏季は高温になり、労働安全衛生の面からも改善を要する。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持	学校給食調理施設の中でも、最も規模が小さく古い施設であり、市全体の児童生徒の増減等を見ながら、学校給食調理施設として活用する。そのため、設備等の計画的更新は最低限を行う。
	米子市まちづくりビジョンの人口推計を見ても年少人口はこの10年は横ばいであり、現状どおり約900食の給食を提供することとしているが、今後学校の配置等の変更があった場合は、適宜見直しを行う。計画的更新実施後の施設については、引き続き小規模修繕等に対応し、施設の長寿命化を図る。	
対策の優先順位について	学校給食を安全・安心に提供できる環境を維持することを最優先とする。 また、共同調理施設(5施設)のうちの優先順位は3(下位)とする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	24,559	542	17	482	5,126	16,304
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031(築30年)	R14 2032	R15 2033
225	1,580	717	1,044	66,692	0	969
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
295	2,138	4,260	766	246	1,570	1,131
R23 2041(築40年)	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
85,616	0	245	276	1,553	17,802	293
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
1,285	5,058	276	24,198	474	1,037	266,776

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	なし
国・県等との協働	なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-1

(1)施設の現状

①基本情報

施設名称	啓成公民館		所在地	米子市博労町四丁目364番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和46年（1971年） 7 月	
敷地面積（㎡）	1,286	土地形態	☒ 市所有（ 1,286 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	456.25		☐ 借地（ ㎡）		まで

②棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	啓成公民館	鉄筋コンクリート造	2		1983	440.29	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2)個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟 番号	・2階和室に多数の雨漏り跡あり。 ・外壁に細かなひびあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

②運営上の課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023(築40年)	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	277	629	40,707	0	45,915	153
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
863	9,437	163	714	2,926	153	14,690
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
264	576	616	965	2,017	262	127
R23 2041	R24 2042	R25 2043(築60年)	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
764	0	55,535	37	9	707	299
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053(築70年)	R3-R35 合計
1,864	367	888	878	242	0	183,042

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	学習室1エアコン修繕	420	H29	フロアヒンジ取替	296
H28	倉庫新築	1,258	H29	屋上防水改修	4,170
H28	事務室エアコン修繕	212	R2	内装床工事	957
H29	館長室エアコン修繕	197			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-2

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	明道公民館		所在地	米子市東町124番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和46年（1971年） 7 月	
敷地面積（㎡）	2,122	土地形態	市所有（ 2,122 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	1,326.00		借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断		耐震改修
			地上	地下						
1	明道公民館（教育文化センター含む）	鉄筋コンクリート造	3		1969	1,326.00	旧耐震	実施済 H13 年度		未実施 年度
2								年度		年度
3								年度		年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・外壁は、鉄筋が見えているところが多い。 ・天井に雨漏り跡が多い。 ・窓外側に錆が多いみられ、雨漏りもあり。 ・コンクリートの床、壁にひびが多い。 ・空調設備劣化による不具合あり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		C…対応検討	C…対応検討	C…対応検討	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	昭和45年2月に建築されてから51年が経過し、老朽化が激しい。 旧明道小学校の校舎を転用しており、公民館としての機能が十分に備わっていない。 また、明道校区外に位置しており、不適切な状態である。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	建替え 明道校区の中心部に新築移転する。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、できるだけ早期に新築移転を行う。
対策の優先順位について	耐震基準を満たしていないが、早い時期に新築移転する方針であるため、耐震改修を実施していない。条件が整い次第、直ちに新築移転を行う必要がある。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	1,774	1,898	2,972	248,363	806	390
R9 2027	R10 2028	R11 2029(築60年)	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
2,353	0	165,758	115	29	2,176	921
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039(築70年)	R22 2040(建替)
11,560	1,130	2,736	2,704	746	0	568,694
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
0	29	862	806	12,991	1,245	2,620
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
1,273	862	19,564	0	2,519	0	1,057,894

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H30	2階和室左エアコン修繕	179			
H30	1階男子便所改修	300			
R2	外部鉄骨階段修繕	1,298			
R2	網戸工事	198			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-3

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	就将公民館		所在地	米子市大谷町 1 番地 1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和46年（1971年）	
敷地面積（㎡）	799	土地形態	☒ 市所有（ 799 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	396.00		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断		耐震改修
			地上	地下						
1	就將公民館	鉄筋コンクリート造	2		1979	396.00	旧耐震	実施済 H21 年度		不要 年度
2								年度		年度
3								年度		年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・外壁と大走が剥離している箇所が多数あり、内1箇所は鉄筋の露出あり。 ・コンクリートの床、壁にひびあり。また、講習室内壁に雨水が染み出している箇所あり。 ・2階和室前の床材に激しいたわみ、きしみあり。 ・天井に雨漏り跡が何箇所もあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	C…対応検討	B…経過観察	C…対応検討	C…対応検討
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	駐車場が狭あいである。 建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
--------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	233	142	86,380	8,578	151	664
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
2,720	142	12,349	245	536	573	897
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039(築60年)	R22 2040
1,965	243	118	710	0	53,640	35
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046(建替)	R29 2047
9	657	278	1,823		171,694	0
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
9	260	243	2,255	376	791	348,717

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	エアコン修繕	297	R2	講習室洗濯給排水修繕	157
H30	2階集会室エアコン修繕	206			
H30	外壁ほか改修	11,955			
R2	事務室等網戸張替及び取付	124			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-4

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	義方公民館	所在地	米子市立町四丁目105番地23
施設分類	市民文化系施設	所管課	生涯学習課
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。		
		設置年月	昭和46年（1971年）9月
敷地面積（㎡）	747	土地形態	☒ 市所有（ 747 ㎡）
総延床面積（㎡）	469.29		☐ 借地（ ㎡）
		借地契約期間	から まで

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断		耐震改修
			地上	地下						
1	義方公民館	鉄筋コンクリート造	2		1973	469.29	旧耐震	実施済 H18 年度		不要 年度
2								年度		年度
3								年度		年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	C…対応検討	A…支障なし
1	・研修室2側の外壁に浮きがあり、また、ひびが多数あり。 ・内壁の所々にひびあり。 ・空調設備劣化による不具合あり。	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
2		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
3		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	駐車場が狭あいである。 建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
--------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	2,720	142	97,927	245	536	573
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033(築60年)
897	1,965	243	118	710	0	53,640
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
35	9	657	278	1,823	341	826
R23 2041	R24 2042	R25 2043(築70年)	R26 2044(建替)	R27 2045	R28 2046	R29 2047
816	225	0	171,694	0	9	260
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
243	2,255	376	791	384	260	340,999

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	外部土間修繕	459	H30	コンクリートブロック修繕	293
H28	玄関庇防水修繕	260	H31	玄関建具改修工事	2,585
H28	フェンス改修	227	R2	図書室ほか空調設備改修	4,827
H30	講習室空調設備改修	1329			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-5

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	住吉地区学習等供用施設			所在地	米子市旗ヶ崎七丁目17番30号		
施設分類	市民文化系施設			所管課	生涯学習課		
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。						
					設置年月	昭和31年（1956年）6月	
敷地面積（㎡）	2,741	土地形態	☒ 市所有（ 2,741 ㎡）	借地 契約期間	から まで		
総延床面積（㎡）	591.30		☐ 借地（ ㎡）				

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	住吉地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1980	557.40	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟番号	・外壁に細かなひびあり。 ・コンクリート床に亀裂、内壁に細かなひびあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	329	201	1,132	132,844	213
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
936	3,838	201	17,422	346	756	808
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)
1,266	2,773	343	166	1,002	0	75,681
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046(建替)	R29 2047
49	12	927	392		242,236	0
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
12	367	343	3,181	530	1,116	489,424

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H29	外部階段支柱修繕	346	H31	2階集会室エアコン修繕	125
H31	講習室床改修建築主体工事	9,631	R2	網戸設置	277
H31	講習室床改修建築設備工事	2,540	R2	屋上防水改修	7,238
H31	講習室壁面塗装	132	R2	駐車場改修	3,243

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-6

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	車尾公民館		所在地	米子市車尾二丁目28番20号	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和32年（1957年）6月	
敷地面積（㎡）	2,034	土地形態	☒ 市所有（ 2,034 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	452.88		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		建築年	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	車尾公民館	鉄筋コンクリート造	2		1987	431.28	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・底の裏に剥離あり。 ・事務室の壁にひびあり。 ・床について、2階集会室は剥がれ、図書室は膨れあり。 ・2階集会室換気扇が破損。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	1,256	83	0	0	12,448
R9 2027(築40年)	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
30,475	0	59	24	0	3,047	24
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
0	98	24	15,995	59	24	0
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047(築60年)
59	580	39	59	24	0	19,144
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
24	0	59	63	556	59	84,280

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H30	事務所空調取替	288	H31	事務室出入口取替	133
H30	コンクリートブロック塀改修	2,139	R2	集会室ほか空調設備改修	4,267
H31	屋上防水改修工事	5,249	R2	主幹開閉器取替	127
H31	玄関建具改修	3168			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-7

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	加茂公民館		所在地	米子市両三柳3292番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和31年（1956年）6月	
敷地面積（㎡）	3,562	土地形態	☒ 市所有（ 3,562 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	631.58		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	加茂公民館	鉄筋コンクリート造	1		2019	556.56	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	2020年新築。老朽化状況なし。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	20	774	20	3,499	794	575
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
381	774	10,596	0	794	0	594
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
13,085	255	0	794	0	21,000	1,349
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
20	126	1,029	7,237	20	774	594
R30 2048	R31 2049(築30年)	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
0	47,311	0	255	774	20	113,460

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-8

(1)施設の現状

①基本情報

施設名称	河崎地区学習等供用施設		所在地	米子市河崎2620番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和54年（1979年） 4 月	
敷地面積（㎡）	2,255	土地形態	☒ 市所有（ 2,255 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	575.23		☐ 借地（ ㎡）		まで

②棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	河崎地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1980	562.54	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2)個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟 番号	・外壁に大きな亀裂が多数あり。 ・外階段に錆が発生し、痛みが目立つ。 ・フェンスが全体的に劣化している。 ・エアコンの老朽化が目立つ。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

②運営上の課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	1	687	34	360	85,669	207
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
1	1,059	105	8,609	589	248	72
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)
428	979	805	514	352	1	34,714
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046(建替)	R29 2047
34	174	255	318		239,592	1
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
174	288	285	946	650	147	378,298

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H29	階段塗装	166			
H30	屋上防水改修	6,772			
R2	網戸設置	353			
R2	フェンス修繕	526			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-9

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	福生東地区学習等供用施設		所在地	米子市皆生四丁目 8 番35号	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和31年（1956年） 6 月	
敷地面積（㎡）	1,729	土地形態	☒ 市所有（ 1,729 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	594.47		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	福生東地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1990	565.45	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・屋根のスレート瓦に数枚の剥がれ落ちあり。 ・建物東側、犬走と建物の間に隙間あり。 ・外倉庫が老朽化し、多数の錆あり。 ・自転車小屋の錆が目立つ。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		C…対応検討	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	715	218	1,577	4,354	718
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030(築40年)	R13 2031	R14 2032	R15 2033
182	368	834	122,199	0	333	203
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
1,146	12,249	216	948	3,884	203	17,632
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
350	765	818	1,281	2,806	347	168
R30 2048	R31 2049	R32 2050(築60年)	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
1,014	0	76,595	50	12	938	253,126

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	手すり改修	217	H31	中庭改修	484
H29	和室下地コンパネ張替他	269	R2	和室畳下板修繕	427
H30	外灯取替	161	R2	網戸設置	406
H31	エアコン修繕	1295	R2	調理室排気ファン取替	561

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-10

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	福生西地区学習等供用施設			所在地	米子市上福原五丁目 9 番30号		
施設分類	市民文化系施設			所管課	生涯学習課		
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。						
					設置年月	昭和62年（1987年）10月	
敷地面積（㎡）	2,389	土地形態	☒ 市所有（ 2,389 ㎡）	借地 契約期間	から まで		
総延床面積（㎡）	594.88		☐ 借地（ ㎡）				

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	福生西地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1987	569.07	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟番号	・外壁に大きな亀裂が多数あり。 ・外階段に錆あり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	該当箇所なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	343	1,014	1,888	148	175	703
R9 2027(築40年)	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
46,308	2	30,879	41	444	4,443	214
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
171	2,122	41	8,758	809	338	2
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047(築60年)
1,980	937	1,163	664	359	2	38,499
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
41	175	664	611	898	1,134	145,971

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H29	ブラインド取替	113	R2	屋上防水改修	385
H30	自転車置場改築	2,017			
R2	2階休養室エアコン修繕	198			
R2	網戸設置	360			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-11

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	福米東地区学習等供用施設			所在地	米子市西福原六丁目 2 番20号	
施設分類	市民文化系施設			所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。					
					設置年月	昭和31年（1956年） 6 月
敷地面積（㎡）	1,737	土地形態	☒ 市所有（ 1,737 ㎡）	借地 契約期間	から	
総延床面積（㎡）	606.54		☐ 借地（ ㎡）		まで	

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	福米東地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1984	568.34	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・外壁に大きな亀裂あり。 ・玄関庇が劣化し、剥落の恐れあり。 ・外階段に錆あり。 ・保育室窓下の内壁が湿り、大きくたわみあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟 番号			屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)
2						
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備	
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024(築40年)	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	101	236	346	56,477	2	31,628
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
31	304	8,227	194	2	1,190	101
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
9,239	604	234	73	480	1,096	875
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(築60年)	R27 2045	R28 2046	R29 2047
576	292	2	38,804	31	165	317
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
383	1,067	669	129	867	317	155,060

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
R2	網戸設置	167			
R2	2階集会室空調修繕	139			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-12

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	福米西地区学習等供用施設			所在地	米子市西福原八丁目17番15号	
施設分類	市民文化系施設			所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。					
					設置年月	昭和55年（1980年） 6 月
敷地面積（㎡）	1,947	土地形態	☒ 市所有（ 1,947 ㎡）	借地 契約期間	から まで	
総延床面積（㎡）	576.61		☐ 借地（ ㎡）			

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	福米西地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1980	567.34	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・1階学習室床に亀裂、男子トイレ入口内壁にひびあり。 ・外階段、外倉庫に錆あり。 ・1階学習室窓下で板の浮き上がり部分あり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	1,434	31	466	86,106	194
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
164	1,670	38	10,406	288	497	7
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)
1,578	1,096	1,096	296	194	0	37,504
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046(建替)	R29 2047
31	163	275	544	0	241,673	0
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
163	306	474	1,065	780	164	388,703

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	屋上防水改修	4,886			
H30	講習室ほか空調設備改修	7,853			
R2	網戸設置	263			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-13

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	彦名地区学習等供用施設			所在地	米子市彦名町2850番地 2	
施設分類	市民文化系施設			所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。					
					設置年月	昭和29年（1954年） 1 月
敷地面積（㎡）	4,441	土地形態	☒ 市所有（ 4,441 ㎡）	借地 契約期間	から まで	
総延床面積（㎡）	1,090.59		☐ 借地（ ㎡）			

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	彦名地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1978	562.59	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・一部窓が開かない箇所あり。 ・1階トイレ、2階図書室、倉庫、集会室にひび。 ・フェンスに一部錆、傾きあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。 なお、附属施設については、大規模な改修は行わず、廃止を検討する。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	199	1,120	131,393	211	926	3,796
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
199	17,233	342	748	800	1,252	2,743
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038(築60年)	R21 2039	R22 2040
339	164	991	0	74,854	49	12
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045(建替)	R28 2046	R29 2047
917	388	2,544		239,592	0	12
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
363	339	3,147	525	1,104	536	486,835

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	2F非常口片開きドア修繕	242			
H28	屋上防水改修	4,541			
H29	外壁ほか改修	11,740			
R2	網戸設置	279			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-14

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	夜見地区学習等供用施設		所在地	米子市夜見町1679番地11	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和29年（1954年） 4 月	
敷地面積（㎡）	2,208	土地形態	☒ 市所有（ 2,208 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	641.84		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	夜見地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1976	562.59	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・外壁に小さなひびが多数あり。 ・一部建具に錆、ガラスの割れがあり。 ・階段ホール、図書室内壁にひびあり。 ・窓等の建具の老朽化が目立つ。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	C…対応検討	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号			屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）
2						
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備	
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	5,322	211	73,494	1,905	38	9,933
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
698	486	0	1,949	1,404	1,078	553
R16 2034	R17 2035	R18 2036(築60年)	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
356	0	35,949	38	173	529	525
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045(建替)	R28 2046	R29 2047
1,366	1,024	455		239,592	0	173
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
567	448	1,366	1,062	417	1,078	382,187

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
R2	網戸設置	282			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-15

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	富益地区学習等供用施設		所在地	米子市富益町788番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和29年（1954年） 4 月	
敷地面積（㎡）	2,590	土地形態	☒ 市所有（ 2,590 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	562.59		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	富益公民館	鉄筋コンクリート造	2		1975	562.59	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・外壁にひびが多数あり。 ・講習室ほかの床にひびが多数あり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	C…対応検討	B…経過観察	C…対応検討	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	10	108	97,917	0	8,650	1,739
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
53	2,230	2,110	1,356	53	1,041	2,937
R16 2034	R17 2035(築60年)	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
0	49,900	0	10	3,247	53	1,356
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045(建替)	R28 2046	R29 2047
1,349	805	2,283		239,592	0	10
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
1,017	53	3,585	1,349	805	53	423,669

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	玄関建具改修	2,764			
H29	屋上防水改修	4,666			
R2	網戸設置	309			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-16

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	崎津地区学習等供用施設		所在地	米子市大崎1466番地 4	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和29年（1954年）10月	
敷地面積（㎡）	3,017	土地形態	☒ 市所有（ 3,017 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	1,023.37		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	崎津地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1973	562.50	旧耐震	実施済 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・1階階段下物置の壁に大きなひびあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。 なお、附属体育館については、大規模な改修は行わず、廃止を検討する。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	1,961	36	9,860	757	73,143	0
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033(築60年)
1,844	1,337	1,075	612	354	0	39,128
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
36	173	588	521	1,300	1,082	289
R23 2041	R24 2042	R25 2043(築70年)	R26 2044(建替)	R27 2045	R28 2046	R29 2047
997	588	0	239,592	0	173	624
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
406	1,300	1,119	253	1,075	624	380,848

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H29	外壁改修	4,546	H31	玄関建具改修工事	3,289
H29	屋外照明改修	227	H31	玄関沓拭きスチールマット改修	275
H29	建具改修	1,134	R2	網戸設置	345
H30	事務室ほか空調設備改修	2392			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-17

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	大篠津地区学習等供用施設		所在地	米子市大篠津町1619番地 1 米子市大篠津町1921番地 4 （体育館）	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和23年（1950年） 4 月	
敷地面積（㎡）	2,661	土地形態	☒ 市所有（ 2,661 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	1,176.29		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 (㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	大篠津公民館	鉄筋コンクリート造	2		1972	552.60	旧耐震	実施済 H18 年度	不要 年度
2	大篠津地区児童体育施設 (体育館)	鉄骨造	1		1980	545.25	旧耐震	未実施 年度	未実施 年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		B…経過観察	C…対応検討	C…対応検討	C…対応検討	A…支障なし
1	・外壁にひびが多数あり。 ・床、内壁にひびが多数あり。 ・一部の空調機が不調。 ・自転車小屋が一部腐食している。	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	C…対応検討	該当箇所なし
2	・外壁に大きな亀裂が多数あり、一部鉄筋が見えている。 ・事務室床にひびが多数あり。 ・事務室屋根の防水シートに一部剥がれあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		C…対応検討	C…対応検討	B…経過観察	C…対応検討	該当箇所なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
3		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	該当箇所なし	該当箇所なし
		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	31	81,202	973	452	60,865	2,069
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032(公民館築60年)	R15 2033
1,327	1,198	827	23,657	162	36,561	31
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040(体育館築60年)
298	5,347	522	1,411	1,354	284	21,938
R23 2041	R24 2042(公民館築70年)	R25 2043(公民館建替)	R26 2044	R27 2045	R28 2046(体育館建替)	R29 2047
804	10	239,707	264	173	186,418	364
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
1,306	1,444	263	5,577	959	6,485	684,282

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H31	エアコン修繕	1,291	R2	網戸設置	278
H31	空調配管設備取替	1,296			
H31	玄関建具改修工事	3,078			
H31	外壁修繕(体育館)	269			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-18

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	和田地区学習等供用施設			所在地	米子市和田町1829番地 1	
施設分類	市民文化系施設			所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。					
					設置年月	昭和29年（1954年）
敷地面積（㎡）	2,107	土地形態	☒ 市所有（ 2,107 ㎡）	借地 契約期間	から まで	
総延床面積（㎡）	562.02		☐ 借地（ ㎡）			

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断		耐震改修
			地上	地下						
1	和田地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1974	552.60	旧耐震	実施済 H18 年度		不要 年度
2								年度		年度
3								年度		年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・外壁にひびが多数あり。 ・内壁にひびが多数あり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	C…対応検討	B…経過観察	C…対応検討	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	C…対応検討	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	108	6,561	109,236	8,291	1,387	395
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
755	6,190	1,329	971	908	1,438	0
R16 2034(築60年)	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
73,773	31	173	1,638	411	1,298	1,885
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(建替)	R27 2045	R28 2046	R29 2047
618	1,709	0	239,592	0	173	915
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
364	2,053	1,916	588	971	915	466,589

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
R2	網戸設置	339			
R2	和室空調取替	495			
R2	玄関庇改修	220			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-19

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	五千石多目的研修集会施設		所在地	米子市八幡705番地21	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和29年（1954年）	
敷地面積（㎡）	1,637	土地形態	☒ 市所有（ 1,637 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	582.24		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	五千石多目的研修集会施設	鉄筋コンクリート造	2		1981	532.55	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・1階談話室クーラーの温度調節ができない。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021(築40年)	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	47,814	0	588	232	14,226	4,060
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
232	0	980	232	10,926	588	232
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
0	588	2,588	392	588	232	0
R23 2041(築60年)	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
21,286	232	0	588	624	2,357	588
R30 2048	R31 2049	R32 2050(建替)	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
232	0	226,585	0	0	819	337,804

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H31	学習室エアコン修繕	395			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-20

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	尚徳多目的研修集会施設			所在地	米子市榎原1356番地 1	
施設分類	市民文化系施設			所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。					
					設置年月	昭和26年（1951年） 5 月
敷地面積（㎡）	1,149	土地形態	☒ 市所有（ 1,149 ㎡）	借地 契約期間	から まで	
総延床面積（㎡）	556.63		☐ 借地（ ㎡）			

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	尚徳多目的研修集会施設	鉄筋コンクリート造	2		1980	522.60	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・1階学習室1と2の境目にひびあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	306	186	1,050	118,171	198
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
869	3,561	186	16,613	321	701	750
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)
1,175	2,588	318	154	930	0	66,623
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046(建替)	R29 2047
46	11	860	364		224,764	0
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
11	341	318	2,967	492	1,036	445,910

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	倉庫改修	573	H30	屋上防水改修	5,778
H28	引込開閉器盤取替	422	H30	講習室空調設備改修	1,812
H29	エアコン取替修繕	299			
H30	1階男子便所床污水管修繕	158			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-21

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	永江公民館		所在地	米子市永江502番地4	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	平成４年（1992年）４月	
敷地面積（㎡）	972	土地形態	☒ 市所有（ 972 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	450.81		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	永江公民館	鉄筋コンクリート造	2		1992	431.37	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・フェンスに傾きあり。 ・北側屋根の雨どいが変形している	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022(築30年)	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	22,476	0	0	29	0
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032(築40年)	R15 2033
1,597	29	337	0	29	40,531	0
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
0	29	337	4,889	29	0	0
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
29	18,217	337	29	0	0	1,328
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052(築60年)	R35 2053	R3-R35 合計
0	0	366	0	27,512	29	118,159

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	受付改修	269			
R2	事務室エアコン修繕	1,265			
R2	講習室ほか空調設備改修	4,829			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-22

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	成実多目的研修集会施設		所在地	米子市石井355番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和26年（1951年）4月	
敷地面積（㎡）	9,525	土地形態	☒ 市所有（ 9,525 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	968.54		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断		耐震改修
			地上	地下						
1	成実多目的研修集会施設	鉄筋コンクリート造	2		1980	532.54	旧耐震	実施済 H21 年度		不要 年度
2								年度		年度
3								年度		年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・2階の壁に段差を生じたひびあり。 ・階段踊り場にひびあり。 ・1階講習室前にひびあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。 なお、附属体育館については、大規模な改修は行わず、廃止を検討する。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	1	60	35	1	54,723	35
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
1	99	35	7,895	60	35	1
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)
60	845	40	60	35	1	18,610
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
35	1	60	74	811	60	35
R30 2048	R31 2049(建替)	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
0	224,764	1	1	94	1	308,570

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	学習室床補修	195	R2	集会室空調設備改修	2,780
H29	2階エアコン移設	198			
H30	屋上防水改修	5,757			
H31	アコーディオンカーテン取替	204			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-23

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	巖公民館		所在地	米子市蚊屋291番地 1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和29年（1954年）10月	
敷地面積（㎡）	1,612	土地形態	☒ 市所有（ 1,612 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	466.47		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	巖公民館	鉄筋コンクリート造	2		1989	437.49	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・2階図書室壁にひびあり。 ・事務室等空調設備の劣化により不具合あり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		C…対応検討	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	1,303	367	584	2,045	415	234
R9 2027	R10 2028	R11 2029(築40年)	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
299	367	65,132	0	391	275	283
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
3,969	324	536	430	275	18,117	576
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
1,289	0	926	1,463	88	342	558
R30 2048	R31 2049(築60年)	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
0	31,388	25	49	592	113	132,754

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H29	駐車場外灯改修	1,100			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-24

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	春日公民館		所在地	米子市上新印238番地 1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和31年（1956年） 7 月	
敷地面積（㎡）	2,421	土地形態	☒ 市所有（ 2,421 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	464.74		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	春日公民館	鉄筋コンクリート造	2		1986	438.52	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・事務室床にうねりあり。 ・1階図書室換気ファンから強風時の雨水の吹込み跡あり	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026(築40年)
概算費用(千円)	3,281	541	137	277	629	92,068
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
0	251	153	863	9,229	163	714
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
2,927	153	13,285	264	576	616	965
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046(築60年)	R29 2047
2,114	262	127	764	0	57,709	38
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
9	707	299	1,961	367	889	192,337

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H29	講習室空調設備改修	1,942	H31	学習室1エアコン取替	198
H30	2階集会室エアコン修繕	688	R2	学習室エアコン修繕	202
H30	事務室空調更新	162	R2	玄関建具改修	2,682
H31	玄関スロープ・階段手摺取付	444	R2	網戸工事	195

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-25

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	大高公民館		所在地	米子市尾高1759番地 1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和43年（1968年）	
敷地面積（㎡）	2,512	土地形態	☒ 市所有（ 2,512 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	520.25		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 (㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	大高公民館	鉄筋コンクリート造	1		1993	426.02	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・外壁に細かなひびあり。 ・花壇とスロープの継ぎ目に割れあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023(築30年)	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	399	580	48,609	0	539	164
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033(築40年)
1,188	3,281	541	137	277	629	43,459
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
0	251	153	863	9,229	163	714
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
2,927	153	13,285	264	576	616	965
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053(築60年)	R3-R35 合計
2,114	262	127	764	0	57,709	190,938

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	学習室パッケージエアコン修理	254	R2	和室空調機器取替修繕	395
H28	フェンス移設修繕	108			
H28	屋根修繕	299			
H28	壁修繕	299			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-26

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	県公民館		所在地	米子市河岡 5 番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和45年（1970年） 5 月	
敷地面積（㎡）	6,812	土地形態	☒ 市所有（ 6,812 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	1,054.71		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	県公民館	鉄筋コンクリート造	2		1990	433.47	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・外壁に細かなひびあり。 ・フェンスが落雪により傾いている。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。 なお、附属体育館については、大規模な改修は行わず、廃止を検討する。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	39	94	0	1,986	94
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030(築40年)	R13 2031	R14 2032	R15 2033
337	0	94	64,179	0	59	35
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
337	6,240	35	0	98	35	17,342
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
396	35	0	59	1,757	39	59
R30 2048	R31 2049	R32 2050(築60年)	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
372	0	26,958	35	0	59	120,770

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	空調設備改修	918			
H29	エアコン取替修繕	194			
H31	1階学習室エアコン修繕	696			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-27

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	淀江公民館	所在地	米子市淀江町淀江796番地
施設分類	市民文化系施設	所管課	生涯学習課
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。		
		設置年月	昭和28年（1953年）
敷地面積（㎡）	3,584	土地形態	☒ 市所有（ 3,584 ㎡） ☐ 借地（ ㎡）
総延床面積（㎡）	1,363.75		
		借地契約期間	から まで

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断		耐震改修
			地上	地下						
1	淀江公民館	鉄筋コンクリート造	2		1972	1,303.92	旧耐震	実施済 H21 年度		実施済 年度
2								年度		年度
3								年度		年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟番号	正面玄関ほか庇にひび、剥落あり。 裏口付近外壁に大きな亀裂あり。 窓サッシのシールが老朽化し、漏水あり。 2階階段室にひびあり。 敷地に地盤沈下による凹みあり。 大集会室空調機が不調、暖房が効かない。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
1		B…経過観察	C…対応検討	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	C…対応検討	該当箇所なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	469	40,661	282,597	1,764	1,887	2,954
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032(築60年)	R15 2033
6,472	801	388	2,339	0	176,627	115
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
29	2,164	916	6,003	1,123	2,720	2,688
R23 2041	R24 2042(築70年)	R25 2043(建替)	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
742	0	565,343	0	29	857	801
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
7,425	1,238	2,605	1,266	857	19,621	1,133,494

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	高架水槽給水配管修繕	413	H30	2階第4研修室等修繕	778
H28	講堂屋根防水修繕	422	H31	事務室エアコン修繕	702
H28	PCB対応安定器撤去ランプ交換	600	H31	屋外鉄骨階段塗装	305
H28	外灯取替	225	R2	網戸工事	249

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-28

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	宇田川公民館		所在地	米子市淀江町中西尾466番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和27年（1952年）4月	
敷地面積（㎡）	3,609	土地形態	☒ 市所有（ 3,609 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	1,106.45		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	宇田川公民館	鉄筋コンクリート造	2		1993	705.37	新耐震	不要 年度	不要 年度
2	宇田川多目的共同利用施設	鉄筋コンクリート造	2		1993	353.08	新耐震	不要 年度	不要 年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1	・玄関屋根防水シート破れあり。 ・外壁に大きな亀裂あり。 ・事務室、2階大会議室内壁にひびあり。 ・北側擁壁に亀裂あり。 ・玄関自動ドア故障（R2年度対応）	C…対応検討	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	C…対応検討
2	・屋根材の塗料に剥離あり。 ・コンクリートの床、壁にひびあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察
3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするとともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023(築30年)	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	906	23	89,540	0	346	547
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033(築40年)
49	8,362	833	906	561	547	100,351
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
0	7,324	135	906	15,172	340	49
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
956	135	32,762	1,340	223	334	7,577
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053(築60年)	R3-R35 合計
5,483	235	435	1,041	0	109,812	387,228

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	空調設備改修電気設備工事	23,254	H31	外部階段外壁改修	1,045
H29	空調設備改修機械設備工事	16,492	H31	ガス警報システム設置	364
H30	洗濯脱水機他撤去	168	R2	上水道伸縮止水栓取替	198
H30	乾燥機他撤去	276	R2	自動ドア装置一式取替	407

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-29

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	大和公民館		所在地	米子市淀江町中間592番地 1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
			設置年月	昭和30年（1955年） 4 月	
敷地面積（㎡）	2,746	土地形態	☒ 市所有（ 2,746 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	493.49		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断		耐震改修
			地上	地下						
1	大和公民館	鉄骨造	1		1974	351.00	旧耐震	実施済 H21 年度		不要 年度
2								年度		年度
3								年度		年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・外壁に大きな亀裂あり。 ・ブロック塀の一部に破損あり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理を図る。	地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえ計画的な改修をするともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	588	2,411	126	10,946	76,074	475
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
508	795	1,742	216	104	630	0
R16 2034(築60年)	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
47,548	31	8	582	246	1,616	302
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(建替)	R27 2045	R28 2046	R29 2047
732	724	0	152,184	0	8	231
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
216	1,999	333	701	341	231	302,646

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	網戸新設	245	H31	会議室床改修	968
H28	ホール照明器具取替	182			
H31	わくわく工房エアコン取替	660			
H31	屋上防水改修工事	951			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-30

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	富益地区福祉センター		所在地	米子市富益町63番地21	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
			設置年月	平成 8 年（1996年） 4 月	
敷地面積（㎡）	300	土地形態	☒ 市所有（ 300 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	122.50		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	福祉センター	鉄骨造	1		1995	122.50	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	屋根の部材の脱落がある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		D…要対応	B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025(築30年)	R8 2026
概算費用(千円)	10	129	73	0	5,020	0
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
25	129	10	413	139	63	51
R16 2034	R17 2035(築40年)	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
129	14,340	0	106	33	73	1,198
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
84	0	122	33	3,892	160	43
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
0	147	317	25	97	106	26,968

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-31

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	富益下集会所		所在地	米子市富益町200番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
			設置年月	昭和61年（1986年）3月	
敷地面積（㎡）	308	土地形態	☒ 市所有（308㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	119.85		☐ 借地（㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1985	119.85	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	玄関及び台所のクロスのはがれ	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025(築40年)	R8 2026
概算費用(千円)	112	47	10	103	9,042	3,172
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
90	23	57	1,187	32	0	106
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
23	5,665	127	32	0	90	302
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045(築60年)	R28 2046	R29 2047
25	80	79	0	5,160	23	10
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
80	48	280	90	69	10	26,172

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H29	屋上防水改修	2,279			

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-32

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	上部集会所	所在地	米子市富益町1029番地 2		
施設分類	市民文化系施設	所管課	地域振興課		
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
			設置年月	昭和60年（1985年） 2 月	
敷地面積（㎡）	255	土地形態	☒ 市所有（ 255 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	120.00		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1984	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024(築40年)	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	47	10	113	9,057	0	2,627
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
22	57	1,256	31	0	125	22
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
3,725	139	31	0	102	294	33
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(築60年)	R27 2045	R28 2046	R29 2047
92	78	0	5,159	22	10	92
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
55	272	102	68	10	92	23,740

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	屋上防水改修	2,311			
H28	内壁補修	299			
H30	空調設備更新(1機)	214			

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-33

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	川上集会所	所在地	米子市富益町1184番地 2		
施設分類	市民文化系施設	所管課	地域振興課		
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
		設置年月	昭和58年（1983年） 3 月		
敷地面積（㎡）	236	土地形態	☒ 市所有（ 236 ㎡）	借地 契約期間	から まで
総延床面積（㎡）	120.00		☐ 借地（ ㎡）		

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1982	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	基礎コンクリートにひび割れがあり、鋼材が露出している箇所がある。柱部の外壁にひび割れがある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022(築40年)	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	116	8,201	0	102	3,176	57
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
1,224	34	0	125	25	2,159	139
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
34	0	102	262	33	92	81
R23 2041	R24 2042(築60年)	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
0	5,892	25	10	92	58	237
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(建替)	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
102	71	0	52,029	0	10	74,485

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H27	屋上防水改修	2,149			
H29	空調設備設置(2機)	287			

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-34

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	富益中集会所	所在地	米子市富益町2388番地 1		
施設分類	市民文化系施設	所管課	地域振興課		
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
			設置年月	平成元年（1989年） 8 月	
敷地面積（㎡）	448	土地形態	☒ 市所有（ 448 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	119.85		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1988	119.85	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	柱部の外壁にひび割れがある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	93	10	530	103	47	10
R9 2027	R10 2028(築40年)	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
93	9,376	4,109	78	25	57	1,227
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
35	0	86	25	6,671	115	35
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
0	78	283	18	68	81	0
R30 2048(築60年)	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
6,110	25	10	68	42	258	29,765

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H30	屋上防水改修	2,354			

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-35

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	富益団地集会所		所在地	米子市富益町4412番地72	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
			設置年月	昭和63年（1988年）3月	
敷地面積（㎡）	260	土地形態	☒ 市所有（260㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	120.00		☐ 借地（㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1987	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	10	467	91	47	10	81
R9 2027(築40年)	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
10,841	0	3,243	25	57	1,054	34
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
0	66	25	6,277	103	34	0
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047(築60年)
66	208	10	57	81	0	6,106
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
25	10	57	34	183	66	29,367

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	床補修	367			

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-36

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	富益新田集会所	所在地	米子市富益町4438番地 1		
施設分類	市民文化系施設	所管課	地域振興課		
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
			設置年月	平成15年（2003年） 1 月	
敷地面積（㎡）	396	土地形態	☒ 市所有（ 396 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	103.81		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	木造	1		2003	103.81	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	213	0	3,513	295	0	0
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033(築30年)
496	819	0	213	82	0	10,141
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
0	78	213	0	627	213	82
R23 2041	R24 2042	R25 2043(築40年)	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
205	213	14,338	0	200	14	82
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
2,785	218	0	278	14	3,435	38,769

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H26	外壁改修	3,132			

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-37

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	崎津二区集会所		所在地	米子市大崎973番地 2	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
			設置年月	昭和58年（1983年） 2 月	
敷地面積（㎡）	388	土地形態	☒ 市所有（ 388 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	120.00		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1982	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	基礎コンクリート、柱部の外壁にひび割れがある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022(築40年)	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	98	8,983	0	90	3,861	57
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
1,166	28	0	106	18	5,471	127
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
28	0	90	212	25	80	75
R23 2041	R24 2042(築60年)	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
0	5,737	18	10	80	43	194
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(建替)	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
90	65	0	52,029	0	10	78,788

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	屋上防水改修	2,307			
H28	内部補修	637			

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-38

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	崎津四区集会所			所在地	米子市大崎1560番地 1	
施設分類	市民文化系施設			所管課	地域振興課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る					
					設置年月	昭和59年（1984年） 3 月
敷地面積（㎡）	1,558	土地形態	☒ 市所有（ 1,558 ㎡）	借地 契約期間	から まで	
総延床面積（㎡）	120.00		☐ 借地（ ㎡）			

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1983	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	基礎コンクリートにひび割れ、はく離があり、柱の脚部に腐食がある。 柱部の外壁にひび割れがある。 側溝蓋の破損箇所がある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	B…経過観察	D…要対応
1		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
--------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023(築40年)	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	205	217	11,322	0	8,159	18
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
82	2,874	222	0	278	18	4,729
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
281	18	0	404	579	78	200
R23 2041	R24 2042	R25 2043(築60年)	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
100	0	10,672	18	0	200	96
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053(築70年)	R3-R35 合計
561	200	100	205	200	0	42,034

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H29	屋上防水改修	2,430			
H29	玄関床修繕	276			
H30	トイレ改修	1132			

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-39

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	崎津地区福祉センター	所在地	米子市大崎1561番地		
施設分類	市民文化系施設	所管課	地域振興課		
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
		設置年月	昭和60年（1985年）3月		
敷地面積（㎡）	崎津四区集会所と同敷地	土地形態	☒ 市所有（㎡）	借地 契約期間	から まで
総延床面積（㎡）	108.00		☐ 借地（㎡）		

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	福祉センター	鉄骨造	1		1984	108.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	基礎コンクリート、柱部の外壁にひび割れがある。 給湯器に不具合がある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	C…対応検討	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024(築40年)	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	63	51	169	9,753	0	5,070
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
38	156	1,510	88	164	264	38
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
3,898	195	131	0	347	359	132
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(築60年)	R27 2045	R28 2046	R29 2047
132	111	0	7,515	38	10	132
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
170	322	142	265	134	132	31,528

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-40

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	崎津三区集会所			所在地	米子市大崎1810番地 3		
施設分類	市民文化系施設			所管課	地域振興課		
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る						
					設置年月	昭和56年（1981年） 3 月	
敷地面積（㎡）	326	土地形態	☒ 市所有（ 326 ㎡）	借地 契約期間	から まで		
総延床面積（㎡）	120.00		☐ 借地（ ㎡）				

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1980	120.00	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟番号	基礎コンクリートにひび割れ、はく離があり、柱の脚部に腐食がある。 柱部の外壁にひび割れがある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
--------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	78	18	57	14,850	28
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
0	86	18	8,875	115	28	0
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)
78	205	18	68	75	0	6,007
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
18	10	68	36	186	78	0
R30 2048(建替)	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
52,029	0	10	87	10	186	83,322

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-41

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	崎津一区集会所			所在地	米子市大崎2033番地 1		
施設分類	市民文化系施設			所管課	地域振興課		
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る						
					設置年月	昭和57年（1982年） 3 月	
敷地面積（㎡）	264	土地形態	☒ 市所有（ 264 ㎡）	借地 契約期間	から まで		
総延床面積（㎡）	120.00		☐ 借地（ ㎡）				

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1981	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟番号	基礎コンクリートにひび割れがあり、鋼材が露出している箇所がある。柱部も含めた外壁にひび割れがある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021(築40年)	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	7,024	0	57	12	2,799	983
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
12	0	94	12	3,616	57	12
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
0	57	235	38	57	12	0
R23 2041(築60年)	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
5,207	12	0	57	50	223	57
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(建替)	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
12	0	0	52,029	0	0	72,723

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H27	屋上防水改修	2,208			

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-42

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	崎津六区集会所		所在地	米子市葭津407番地 2	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
			設置年月	昭和55年（1980年） 3 月	
敷地面積（㎡）	693	土地形態	☒ 市所有（ 693 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	195.00		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	児童厚生体育施設	鉄骨造	1		1980	195.00	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	柱部の外壁にひび割れがある。 軒裏に鋼材が露出している箇所がある。 トイレのタイルや天井に浮きが見られる。 柱の脚部に腐食がある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		C…対応検討	C…対応検討	A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	115	70	395	46,368	74
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
327	1,340	70	6,081	121	264	282
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)
442	968	120	58	350	0	26,417
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
17	4	324	137	898	168	407
R30 2048	R31 2049(建替)	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
0	84,546	0	4	128	120	170,615

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H26	屋上防水改修	2,398			
H26	内部補修	1146			
H26	給湯器更新	180			

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-43

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	葭津地区農民研修施設		所在地	米子市葭津1691番地 1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
			設置年月	昭和54年（1979年） 2 月	
敷地面積（㎡）	577	土地形態	☒ 市所有（ 577 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	120.00		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1978	120.00	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	柱部の外壁にひび割れがある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		C…対応検討	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	12	57	1,022	10,454	0	86
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
12	3,821	115	22	0	78	174
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038(築60年)	R21 2039	R22 2040
18	68	69	0	6,147	12	10
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045(建替)	R28 2046	R29 2047
68	30	162	0	52,029	0	10
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
81	10	162	91	47	18	74,884

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
R1	屋上防水改修	2,690			
R1	空調設備更新(1機)	209			

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-44

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	灘浜集会所			所在地	米子市大篠津町14番地		
施設分類	市民文化系施設			所管課	地域振興課		
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る						
					設置年月	昭和57年（1982年） 3 月	
敷地面積（㎡）	439	土地形態	☒ 市所有（ 439 ㎡）	借地 契約期間	から まで		
総延床面積（㎡）	120.00		☐ 借地（ ㎡）				

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1981	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	基礎コンクリートにひび割れ、はく離がある。 柱部の外壁にひび割れがある。 屋外の電気ボックスが腐食している。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		C…対応検討	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
--------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021(築40年)	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	6,956	0	59	12	2,748	1,033
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
12	0	98	12	3,718	59	12
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
0	59	245	39	59	12	0
R23 2041(築60年)	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
5,217	12	0	59	52	232	59
R30 2048	R31 2049(建替)	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
0	52,029	0	0	71	0	72,864

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H26	屋上防水改修	1,814			
H28	空調設備更新(2機)	1,350			

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-45

(1)施設の現状

①基本情報

施設名称	大篠津地区福祉センター		所在地	米子市大篠津町561番地 1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
			設置年月	昭和62年（1987年） 3 月	
敷地面積（㎡）	908	土地形態	☒ 市所有（ 908 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	154.15		☐ 借地（ ㎡）		まで

②棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	福祉センター	鉄骨造	1		1987	154.15	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2)個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟 番号	屋根の一部が破損しており、柱脚部に腐食、外壁のはく落等、外回りの劣化が進んでいる。過去に浄化槽の破損があり応急対応している。玄関床にたわみがある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		D…要対応	C…対応検討	A…支障なし	C…対応検討	C…対応検討
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	D…要対応	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

②運営上の課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
--------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	701	172	0	0	172
R9 2027(築40年)	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
21,349	0	6,937	55	0	1,504	55
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
0	196	55	5,114	118	55	0
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047(築60年)
118	656	78	118	55	0	9,721
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
55	0	118	133	601	118	48,251

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H29	空調設備更新(1機)	339			

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-46

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	御崎集会所			所在地	米子市大篠津町1846番地 2		
施設分類	市民文化系施設			所管課	地域振興課		
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る						
					設置年月	昭和59年（1984年） 3 月	
敷地面積（㎡）	441	土地形態	☒ 市所有（ 441 ㎡）	借地 契約期間	から まで		
総延床面積（㎡）	120.00		☐ 借地（ ㎡）				

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1983	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	柱部の外壁にひび割れがある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023(築40年)	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	10	110	8,973	0	3,557	18
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
57	1,092	28	0	125	18	3,730
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
139	28	0	102	232	33	92
R23 2041	R24 2042	R25 2043(築60年)	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
75	0	6,329	18	10	92	52
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053(築70年)	R3-R35 合計
214	102	65	10	92	0	25,402

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H27	屋上防水改修	2,182			

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-47

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	旭が丘集会所			所在地	米子市大篠津町4619番地		
施設分類	市民文化系施設			所管課	地域振興課		
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る						
					設置年月	昭和56年（1981年） 3 月	
敷地面積（㎡）	725	土地形態	☒ 市所有（ 725 ㎡）	借地 契約期間	から まで		
総延床面積（㎡）	120.00		☐ 借地（ ㎡）				

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1980	120.00	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟番号	基礎コンクリートにひび割れ、はく離があり、柱の脚部に腐食がある。 柱部の外壁にひび割れがある。 屋外通路部分のコンクリートが破損している。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	B…経過観察	B…経過観察	C…対応検討
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
--------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	66	16	57	12,747	26
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
0	66	16	3,492	103	26	0
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)
66	188	10	57	73	0	6,165
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
16	10	57	26	172	66	63
R30 2048	R31 2049(建替)	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
0	52,029	0	10	73	10	75,706

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H30	屋上防水改修	2,614			
R1	空調設備更新(2機)	768			

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-48

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	和田中央集会所			所在地	米子市和田町1090番地 3		
施設分類	市民文化系施設			所管課	地域振興課		
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る						
					設置年月	昭和60年（1985年） 2 月	
敷地面積（㎡）	224	土地形態	☒ 市所有（ 224 ㎡）	借地 契約期間	から まで		
総延床面積（㎡）	120.00		☐ 借地（ ㎡）				

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1984	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟番号	柱部の外壁にひび割れがある。 樹木が隣接地の支障となっている。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	A…支障なし	C…対応検討
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
--------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024(築40年)	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	94	20	191	9,573	0	3,665
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
19	113	1,123	39	0	231	19
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
5,924	266	39	0	192	262	59
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(築60年)	R27 2045	R28 2046	R29 2047
172	132	0	5,560	19	20	172
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
78	243	192	113	20	172	28,718

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	屋上防水改修	2,257			
H28	柱型改修	473			

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-49

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	下和田集会所		所在地	米子市和田町2549番地 3	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
			設置年月	昭和59年（1984年） 3 月	
敷地面積（㎡）	200	土地形態	☒ 市所有（ 200 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	119.70		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1983	119.70	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	基礎から柱型にかけてひび割れが生じている。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023(築40年)	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	10	78	8,806	0	3,211	21
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
57	969	31	0	66	21	5,457
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
103	31	0	66	184	10	57
R23 2041	R24 2042	R25 2043(築60年)	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
78	0	5,011	21	10	57	31
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053(築70年)	R3-R35 合計
163	66	68	10	57	0	24,747

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H27	屋上防水改修	2,286			

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-50

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	和田荒神集会所			所在地	米子市和田町3279番地 5		
施設分類	市民文化系施設			所管課	地域振興課		
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る						
					設置年月	昭和62年（1987年） 3 月	
敷地面積（㎡）	255	土地形態	☒ 市所有（ 255 ㎡）	借地 契約期間	から まで		
総延床面積（㎡）	119.85		☐ 借地（ ㎡）				

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1986	119.85	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 市道上和田東22号線ほか2改良舗装事業において、当集会所の敷地及び建物が道路事業に支障となることから、令和3年度移転改築を実施する。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021(移転改築)	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	76,482	0	0	243	0	2,573
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
243	145	204	243	3,783	0	503
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
0	145	4,757	78	0	243	0
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
7,681	175	0	194	254	3,057	68
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(築30年)	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
320	0	68	10,865	0	406	112,729

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-51

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	上和田集会所	所在地	米子市和田町3634番地 2		
施設分類	市民文化系施設	所管課	地域振興課		
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
			設置年月	昭和58年（1983年） 3 月	
敷地面積（㎡）	317	土地形態	☒ 市所有（ 317 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	120.00		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1982	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	基礎コンクリート、柱部の外壁にひび割れがある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022(築40年)	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	75	9,035	0	66	3,721	57
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
1,096	28	0	66	18	5,467	103
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
28	0	66	201	10	57	75
R23 2041	R24 2042(築60年)	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
0	5,613	18	10	57	28	183
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(建替)	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
66	65	0	52,029	0	10	78,247

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-52

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	和田地区福祉センター		所在地	米子市和田町3688番地28	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
			設置年月	平成4年（1992年）3月	
敷地面積（㎡）	376	土地形態	☒ 市所有（376㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	119.70		☐ 借地（㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	福祉センター	鉄骨造	1		1991	119.70	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	基礎コンクリート及び外壁にひび割れがある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないよう、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的に点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021(築30年)	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	3,558	0	18	98	10	531
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031(築40年)	R14 2032	R15 2033
108	47	10	98	9,918	0	78
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
30	57	1,123	40	0	86	30
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
4,621	115	40	0	78	241	18
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(築60年)	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
68	86	0	5,875	30	10	27,020

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H29	屋上防水改修	2,341			

(5) その他

民間事業者との連携	予定なし
国・県等との協働	予定なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-53

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	中央隣保館(解放文化センター)	所在地	米子市富士見町50番地1
施設分類	市民文化系施設	所管課	人権政策課
設置目的	地域社会全体の中で、福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、生活上の各種相談事業や人権課題の解決のための各事業を総合的に行うため。		
		設置年月	昭和56年(1981年)2月
敷地面積(㎡)	537	土地形態	☒ 市所有(537 ㎡)
総延床面積(㎡)	502.75		☐ 借地(㎡)
		借地契約期間	から まで

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(㎡)	耐震基準	耐震診断		耐震改修
			地上	地下						
1	中央隣保館(解放文化センター)本館	鉄筋コンクリート造	2		1980	502.75	旧耐震	実施済 H22 年度		不要 年度
2								年度		年度
3								年度		年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟番号	築40年が経過し、老朽化が進んでいる。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	隣接する駐車場の進入路が狭い道路のため、利用者が使用しにくい。 地域住民の高齢化に伴い、隣保館を利用する人数が横ばい傾向にある。 今後は、人権啓発等と併せて、地域共生社会、包括支援体制が求められていく社会の中で、地域ニーズに根差した活動により発展させる必要がある。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 築40年経つため、老朽化が進み修繕箇所が多くなってきているが、可能な限り長期間使用するため、経年劣化への対応として、計画的な予防保全型管理と、機能維持のための修繕により、適切な維持管理を図る。	隣保館は、社会福祉法に基づく隣保事業を実施する施設であり、将来的に建替えが必要となった場合は、3隣保館、及び解放文化センターの、あり方等も含めて総合的に検討する。
対策の優先順位について	米子市は同和対策事業の充実を図っていくこととしており、中央隣保館は築40年が経ち建物は老朽化してきているが、社会福祉法に基づく隣保事業を実施する施設であり、地域福祉の向上、人権啓発、相談、住民交流の拠点であるコミュニティセンターとして活用されており、引き続き機能を維持する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	1,318	554	1,439	129,842	2,729
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
164	1,425	34	22,641	2,601	153	0
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)
4,142	3,201	663	1,282	1,389	0	82,701
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
34	556	1,802	177	3,167	1,318	1,517
R30 2048	R31 2049(建替)	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
0	202,065	0	36	1,316	120	468,387

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	屋上防水改修工事	9,160			
H30	玄関扉部分修繕	378			
H31	コンクリートブロック塀修繕	602			
R2	換気扇フード修繕工事	163			

(5) その他

民間事業者との連携	社会福祉法に規定する隣保事業は設置運営要綱に、市町村が設置し、運営することとなっており、米子市隣保館条例でも定められており、民間委託は適当でない。
国・県等との協働	隣保館の設置運営は米子市で行っているが、国、県の補助事業であり、事業費の3/4を県から間接補助を受けている。
公共施設等適正管理推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-54

(1)施設の現状

①基本情報

施設名称	前田隣保館		所在地	米子市尾高1424番地11	
施設分類	市民文化系施設		所管課	人権政策課	
設置目的	地域社会全体の中で、福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして、生活上の各種相談事業や人権課題の解決のための各事業を総合的に行うため。				
			設置年月	昭和41年（1966年）4月	
敷地面積（㎡）	1,176	土地形態	☒ 市所有（ 1,176 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	215.34		☐ 借地（ ㎡）		まで

②棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 (㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	前田隣保館本館	鉄筋コンクリート造	1		1986	211.95	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2)個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟 番号	築34年が経過し、老朽化が進んでいる。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

②運営上の課題

運営上の 課題	地域住民の高齢化に伴い、隣保館を利用する人数が横ばい傾向にある。 今後は、人権啓発等と併せて、地域共生社会、包括支援体制が求められていく社会の中で、地域ニーズに根差した活動により発展させる必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 築34年経つため、老朽化が進み修繕箇所が多くなってきているが、可能な限り長期間使用するため、経年劣化への対応として、計画的な予防保全型管理と、機能維持のための修繕により、適切な維持管理を図る。	隣保館は、社会福祉法に基づく隣保事業を実施する施設であり、将来的に建替えが必要となった場合は、市内の3隣保館のあり方等も含めて総合的に検討する。
対策の優先順位について	米子市は同和対策事業の充実を図っていくこととしており、前田隣保館は築34年が経ち建物は老朽化してきているが、社会福祉法に基づく隣保事業を実施する施設であり、地域福祉の向上、人権啓発、相談、住民交流の拠点であるコミュニティセンターとして活用されており、引き続き機能を維持する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026(築40年)
概算費用(千円)	1,678	239	60	122	278	41,806
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
0	111	68	381	4,304	72	315
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
1,292	68	10,534	116	254	272	426
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046(築60年)	R29 2047
904	116	56	337	0	25,522	17
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
4	312	132	837	162	392	91,188

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
R2	照明器具修繕	209			
R2	外壁等修繕	339			

(5) その他

民間事業者との連携	社会福祉法に規定する隣保事業は設置運営要綱に、市町村が設置し、運営することとなっており、米子市隣保館条例でも定められており、民間委託は適当でない。
国・県等との協働	隣保館の設置運営は米子市で行っているが、国、県の補助事業であり、事業費の3/4を県から間接補助を受けている。
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-55

(1)施設の現状

①基本情報

施設名称	下福万隣保館		所在地	米子市福万199番地 1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	人権政策課	
設置目的	地域社会全体の中で、福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして、生活上の各種相談事業や人権課題の解決のための各事業を総合的に行うため。				
			設置年月	昭和39年（1964年）11月	
敷地面積（㎡）	514	土地形態	☒ 市所有（ 514 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	200.62		☐ 借地（ ㎡）		まで

②棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 (㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	下福万隣保館本館	鉄筋コンクリート造	1		1984	200.62	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2)個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟 番号	築36年が経過し、老朽化が進んでいる。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

②運営上の課題

運営上の 課題	地域住民の高齢化に伴い、隣保館を利用する人数が横ばい傾向にある。 今後は、人権啓発等と併せて、地域共生社会、包括支援体制が求められていく社会の中で、地域ニーズに根差した活動により発展させる必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 築36年経つため、老朽化が進み修繕箇所が多くなってきているが、可能な限り長期間使用するため、経年劣化への対応として、計画的な予防保全型管理と、機能維持のための修繕により、適切な管理を図る。	隣保館は、社会福祉法に基づく隣保事業を実施する施設であり、将来的に建替えが必要となった場合は、市内の3隣保館のあり方等も含めて総合的に検討する。
対策の優先順位について	米子市は同和対策事業の充実を図っていくこととしており、下福万隣保館は築36年が経ち建物は老朽化してきているが、社会福祉法に基づく隣保事業を実施する施設であり、地域福祉の向上、人権啓発、相談、住民交流の拠点であるコミュニティセンターとして活用されており、引き続き機能を維持する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024(築40年)	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	113	306	490	12,021	5,549	10,060
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
46	1,172	1,278	1,251	211	164	627
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
4,684	1,788	67	262	4,900	299	454
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(築60年)	R27 2045	R28 2046	R29 2047
106	144	516	6,170	7,129	277	75
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
991	422	335	108	303	417	62,735

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H31	エアコン取替修繕(事務室)	109			
R2	エアコン取替修繕(和室)	131			

(5) その他

民間事業者との連携	社会福祉法に規定する隣保事業は設置運営要綱に、市町村が設置し、運営することとなっており、米子市隣保館条例でも定められており、民間委託は適当でない。
国・県等との協働	隣保館の設置運営は米子市で行っているが、国、県の補助事業であり、事業費の3/4を県から間接補助を受けている。
公共施設等適正管理推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-56

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	陰田地区会館	所在地	米子市陰田町649番地13		
施設分類	市民文化系施設	所管課	人権政策課		
設置目的	隣保館を設置していない地区に地区会館を設置し、隣保館事業に準じた事業及び地区住民の福祉の向上を図るために必要な事業を行うため。				
			設置年月	昭和54年（1979年）3月	
敷地面積（㎡）	613	土地形態	☒ 市所有（ 613 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	125.44		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	陰田地区会館本館	木造	1		1979 1999改修	125.44	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	改修から21年が経過し老朽化が進んでいる。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	地域住民の高齢化に伴い年々利用者が横ばい傾向にある。
------------	----------------------------

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 改修から21年が経つため、老朽化が進み修繕箇所が多くなっているが、可能な限り長期間使用するため、経年劣化への対応として、計画的な予防保全型管理と、機能維持のための修繕により、適切な維持管理を図る。	地区会館は、社会福祉法に基づく隣保事業に準じた事業を実施する施設であり、将来的に建替えが必要となった場合は、3地区会館のあり方、利活用等も含めて総合的に検討する。
対策の優先順位について	米子市は同和対策事業の充実を図っていくこととしており、陰田地区会館は改修から21年が経ち建物は老朽化しているが、社会福祉法に基づく隣保事業に準じた人権課題を解決するための事業を実施する施設であり、地域福祉の向上、人権啓発、住民交流の拠点であり、地域の集会施設としても活用されており、引き続き機能を維持する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	29	0	216	703	29	186
R9 2027	R10 2028	R11 2029(築30年)	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
314	0	8,868	0	29	186	29
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039(築40年)	R22 2040
433	216	285	29	186	17,941	0
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
199	17	314	2,476	46	0	199
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
17	4,191	455	46	0	199	37,840

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	地区会館の管理を地域の方に委託している。
国・県等との協働	地区会館に関する運営は市の単独事業である。
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-57

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	八幡三区地区会館		所在地	米子市八幡483番地 5	
施設分類	市民文化系施設		所管課	人権政策課	
設置目的	隣保館を設置していない地区に地区会館を設置し、隣保館事業に準じた事業及び地区住民の福祉の向上を図るために必要な事業を行うため。				
			設置年月	昭和46年（1971年）12月	
敷地面積（㎡）	235	土地形態	☒ 市所有（ 235 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	130.99		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	八幡三区地区会館本館	木造	1		1971	130.99	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	築49年が経過し老朽化が進んでいる。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	地域住民の高齢化に伴い年々利用者が横ばい傾向にある。
------------	----------------------------

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 築49年が経つため、老朽化が進み修繕箇所が多くなっているが、可能な限り長期間使用するため、経年劣化への対応として、計画的な予防保全型管理と、機能維持のための修繕により、適切な維持管理を図る。	地区会館は、社会福祉法に基づく隣保事業に準じた事業を実施する施設であり、将来的に建替えが必要となった場合は、3地区会館のあり方、利活用等も含めて総合的に検討する。
対策の優先順位について	米子市は同和対策事業の充実を図っていくこととしており、八幡三区地区会館は築49年が経ち建物は老朽化しているが、社会福祉法に基づく隣保事業に準じた人権課題を解決するための事業を実施する施設であり、地域福祉の向上、人権啓発、住民交流の拠点であり、地域の集会施設としても活用されており、引き続き機能を維持する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	18,731	191	111	213	267	372
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031(築60年)	R14 2032	R15 2033
4,479	22	144	104	10,154	219	116
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
212	165	449	9,837	156	262	49
R23 2041(築70年)	R24 2042(建替)	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
0	57,115	0	11	154	56	571
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
185	237	185	154	2,671	0	107,592

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	地区会館の管理を地域の方に委託している。
国・県等との協働	地区会館に関する運営は市の単独事業である。
公共施設等適正管理推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-58

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	上赤井手地区会館		所在地	米子市赤井手63番地 6	
施設分類	市民文化系施設		所管課	人権政策課	
設置目的	隣保館を設置していない地区に地区会館を設置し、隣保館事業に準じた事業及び地区住民の福祉の向上を図るために必要な事業を行うため。				
			設置年月	昭和52年（1977年）12月	
敷地面積（㎡）	318	土地形態	☒ 市所有（ 318 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	134.32		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	上赤井手地区会館本館	木造	1		1977	134.32	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	築43年が経過し老朽化が進んでいる。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	地域住民の高齢化に伴い年々利用者が横ばい傾向にある。
------------	----------------------------

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 築43年が経つため、老朽化が進み修繕箇所が多くなってきているが、可能な限り長期間使用するため、経年劣化への対応として、計画的な予防保全型管理と、機能維持のための修繕により、適切な維持管理を図る。	地区会館は、社会福祉法に基づく隣保事業に準じた事業を実施する施設であり、将来的に建替えが必要となった場合は、3地区会館の、あり方、利活用等も含めて総合的に検討する。
対策の優先順位について	米子市は同和対策事業の充実を図っていくこととしており、上赤井手地区会館は築43年が経ち建物は老朽化しているが、社会福祉法に基づく隣保事業に準じた人権課題を解決するための事業を実施する施設であり、地域福祉の向上、人権啓発、住民交流の拠点であり、地域の集会施設としても活用されており、引き続き機能を維持する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	57	888	13,801	0	66	15
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
2,593	103	25	0	66	128	10
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037(築60年)	R20 2038	R21 2039	R22 2040
57	72	0	5,512	15	10	57
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045(建替)	R28 2046	R29 2047
25	112	66	0	46,392	0	10
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
72	10	112	82	47	10	70,413

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
R1	エアコン取替修繕	269			

(5) その他

民間事業者との連携	地区会館の管理を地域の方に委託している。
国・県等との協働	地区会館に関する運営は市の単独事業である。
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-59

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市公会堂	所在地	米子市角盤町二丁目61番地
施設分類	市民文化系施設	所管課	文化振興課
設置目的	芸術文化の振興及び市民福祉の増進を図ること目的とする。		
		設置年月	昭和33年（1958年）4月
敷地面積（㎡）	6,932.15	土地形態	☒ 市所有（6,932.15 ㎡）
総延床面積（㎡）	4,969.52		☐ 借地（ ㎡）
		借地契約期間	から まで

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断		耐震改修
			地上	地下						
1	公会堂本館	鉄筋コンクリート造	4	1	1958 1980改修	4,872.10	旧耐震	実施済 H21 年度		実施済 H25 年度
2								年度		年度
3								年度		年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟番号	昭和33年に竣工し、以後、昭和55年、平成25年にそれぞれ大規模改修を行っている。耐震について強化されたが、地下室、音響室等に雨漏りが発生し、機器の経年劣化は引き続き課題となっている。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
1		D…要対応	D…要対応	C…対応検討	D…要対応	D…要対応
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		C…対応検討	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	該当箇所なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	直近の5年間の利用者数を見ると、13万人から15万人の間で推移している。施設の駐車場が狭く、利用者は民間駐車場を利用しているが、駐車場の利便性が悪いことを指摘されている。良質な音響や1,000人収容のホールを要しているので大規模な音楽系のコンクールや芸術文化団体の定期演奏会などで利用されており、メインホールの利用率は59%と高い水準を保っている。 今後は、前庭を活用したにぎわいの創出や自主事業の工夫、コンサートの誘致などと併せて施設利用率を上げるための工夫が必要である。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 平成25年に大規模改修を実施しており、維持管理について今後10年間は大規模な修繕は必要ない。	昭和33年の開館以来、昭和55年、平成25年と2度にわたって大規模改修を実施している。当面は施設の維持保全を図り、施設の耐用年数を迎える時点で、本市所有の文化施設との役割分担の中で、その存廃についてあり方を検討する。
対策の優先順位について	公会堂は、2度目の大規模改修のときにその存廃を協議したところである。結果として、耐震補強と大規模改修を実施したものであり、現状では可能な限り使用する方針である。しかしながら、昭和33年に竣工した施設であり、今後の大規模改修は困難な状況である。当面は、維持保全を図りながら建物の耐久年数を検討する必要がある。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	2,556	5,924	6,027	96,344	2,107	8,904
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
0	68,106	368,959	7,932	0	1,958	0
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)
146,082	5,479	1,062	133,521	34,270	166,688	21,485
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047(建替)
1,220	9,504	1,369	616,017	2,107	0	1,910,942
R30 2048(建替)	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
1,852,245	1,062	410	1,299	12,585	4,767	5,490,930

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H27年度	特になし		R1年度	アスベスト分析調査	54
H28年度	特になし				
H29年度	特になし				
H30年度	特になし				

(5) その他

民間事業者との連携	・平成18年度から指定管理者制度を導入し、現在も適用中である。
国・県等との協働	・市内には本施設以外にも同種施設として、米子コンベンションセンターがある。将来的に本施設の更新を検討する場合、西部圏域における県立施設を含めた本施設の在り方について検討し、様々な手法(共同設置、共同運営、統廃合)による県との連携を図る。
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-60

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市文化ホール			所在地	米子市末広町293番地	
施設分類	市民文化系施設			所管課	文化振興課	
設置目的	芸術文化の振興及び市民福祉の増進を図ること目的とする。					
根拠法令	地方自治法第244条の2			設置年月	1991年8月	
敷地面積(㎡)	5,101.15	土地形態	☒ 市所有(5,101.15 ㎡)	借地 契約期間	から まで	
総延床面積(㎡)	4,922.73		☐ 借地(㎡)			

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 (㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下				不要 年度	不要 年度
1	文化ホール本館	鉄筋コンクリート造	4	1	1991	4,922.73	新耐震		
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・オープンスペース屋根、壁劣化 ・既存特定天井の脱落対策が必要 ・外壁亀裂・剥離 ・メインホール、ホワイエカーペット・クロスの劣化 ・研修室、展示室等クロス劣化、剥離 ・外構工事 ・オープンスペース門扉劣化 ・地下ポンプ室不具合 ・エレベーター改修	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		C…対応検討	C…対応検討	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		C…対応検討	C…対応検討	C…対応検討	C…対応検討	C…対応検討
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	県内のホール系施設と比較しても高い稼働率である。主にイベントが開催される土日はほぼ予約が入っている状況である。近年の稼働率をみても安定しているが、課題としては平日の稼働率をどのようにあげていくか。また、利用者の幅をどう広げていくかを検討していく必要がある。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	建替え 修繕費を含めた今後のライフサイクルコストと本市文化施設の将来像等について検討するなかで、新たな施設整備に向けた検討を始める方針とする。 当面は、運用上支障のある部分について保全的な修繕対応とし、使用期間の延伸を図りながら施設整備のアウトラインを描く。洋式トイレへの改修等、利用者の利便性、安全性を優先した修繕、改修を優先して行う。	長期にわたる安定的な利用に耐え、市民活動や文化振興に資するのとあわせて、民間活力の導入なども視野に入れながら、米子駅周辺の賑わい創出や経済活性化、多様な市民ニーズに対応できる新時代の施設機能の整備をおこなう。
対策の優先順位について	立地条件や中規模ホールのため使い勝手がよく、本市所有の同種施設の中でも、文化ホールが一番の稼働率を誇っている。施設整備のアウトラインを描く間、安心安全な運営に支障のある箇所について保全的な修繕を行いながら使用期間を延命する必要がある。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021(築30年)	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	626,532	626,532	2,373	207,100	8,489	15,201
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031(築40年)	R14 2032	R15 2033
10,170	4,793	7,504	16,721	796,588	0	13,439
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
1,636	9,499	603,955	7,688	2,513	20,578	184
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
202,048	9,658	2,557	3,785	29,150	21,612	2,373
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(築60年)	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
4,865	6,161	0	1,381,987	184	1,477	4,647,352

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H27年度	空調設備(中央監視装置等)改修	33,961	H30年度	自動火災報知設備改修、スピーカー改修、舞台照明プラグ交換他	7,949
H28年度	空調設備(楽屋、和室、研修室、練習室)改修	32,005	R1年度	舞台照明修繕、音響卓修繕	7,720
H29年度	空調設備(事務室、展示室、控室1・2・廊下)改修	21,833			
"	舞台照明設備(調光操作卓、舞台袖操作盤、主幹盤、調光器盤)改修、舞台系統空調改修工事	77,123			

(5) その他

民間事業者との連携	- 平成18年度から指定管理者制度を導入し、現在も適用中 - 将来的に本施設の建替えが必要となった場合、施設整備手法としてPPP/PFI手法導入を検討する予定。
国・県等との協働	隣接する県立米子コンベンションセンター誘致関連事業を実施することで鳥取県との連携を図っている。
公共施設等適正管理推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-61

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市淀江文化センター	所在地	米子市淀江町西原708番地 4
施設分類	市民文化系施設	所管課	文化振興課
設置目的	芸術文化の振興及び市民福祉の増進を図ること目的とする。		
		設置年月	平成10年（1998年） 1 月
敷地面積（㎡）	5,613.00	土地形態	☒ 市所有（ 122.85 ㎡） ☒ 借地（ 5,490.15 ㎡）
総延床面積（㎡）	3,523.85		
		借地 契約期間	平成18年（2006年）4月 1 日 から 令和18年（2036年）3月31日 まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下				不要 年度	不要 年度
1	淀江文化センター	鉄筋コンクリート造	3		1997	3,505.85	新耐震		
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	旧淀江町が伯耆芸術文化の里創造事業の一環として建設。平成10年度に開館。現在指定管理者が自主事業と貸館業務を行っている。米子市文化ホールと比較し、建築年数が浅いにも関わらず、機器の故障、施設の雨漏りなどの劣化が目立ち、年間の修繕箇所も多い。特に大ホールの空調は安定した稼働が行いづらい状況となっている。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
1		D…要対応	D…要対応	D…要対応	C…対応検討	C…対応検討
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	D…要対応	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	中心市街地から離れた立地のため、地域に根差した自主事業を展開して集客に努めている。施設のすぐ前に駐車場があり、小さい子どもを連れた家族などが車で来場しやすいことから、ホールやロビーで幼児・小学生が親子・ファミリーで気軽に楽しめるイベントを開催するとともに、淀江という地域の特色をいかした展示イベントなどを行っているが、ホールの大きさと比べて駐車台数が少なく、またJRの駅からは距離があるため、利用の拡大に結び付かない一面もある。 直近5年間の利用人数は4万5千から5万4千人で推移している。集客に結びつく自主事業やイベント誘致を継続的に実施していく必要がある。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持	文化ホールを将来的に新たな施設に整備する際に、閉館期間があるため、代替え施設として機能させる必要がある。あわせて、市所有の文化施設の役割分担を検討するなかで、機能集約等の将来像を描く必要がある。
	漏水各所修繕工事、設備更新など必要な修繕等を実施しながら、施設機能の維持を図りながら、劣化箇所の修繕を実施し、施設機能の維持を図る。	
対策の優先順位について	平成9年の竣工から20年以上が経過しているため、機械設備に経年劣化が生じている。近年、空調施設の不具合が目立ち、小規模な修繕が頻繁に行われている状況である。運用上、安心安全に利用していただけるように、空調、吊物、音響設備を中心として修繕していく。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	8,843	177,776	3,572	1,927	13,002	3,207
R9 2027(築30年)	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
659,293	536	7,262	1,597	5,303	26,874	10,042
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037(築40年)	R20 2038	R21 2039	R22 2040
2,425	12,390	973	508,384	0	3,504	4,548
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047(築60年)
4,441	441,412	130,783	1,506	12,936	2,782	363,668
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
3,359	7,442	1,129	6,063	21,014	0	2,447,994

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H27年度	空調設備改修工事(映写室改修、冷温水機真空ポンプ交換)	8,349	R1	空調設備改修工事実施設計(イベントホール、事務所、会議室)、冷温水機発生装置修繕	3,126
H28年度	冷温水機発生装置改修、舞台吊物改修	9,739			
H29年度	冷温水機発生装置改修	7,776			
H30年度	空調設備改修工事(梁屋他)、避雷針修繕	6,782			

(5) その他

民間事業者との連携	平成18年度から指定管理制度を導入。現在も適用中。
国・県等との協働	市内にはほかに類似施設として文化ホール、公会堂、県立のコンベンションセンターがある。将来的にホール系施設の機能集約を行う場合は、県との連携を検討する必要がある。
公共施設等適正管理推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-62

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市文化活動館		所在地	米子市東福原八丁目24番31号	
施設分類	市民文化系施設		所管課	文化振興課	
設置目的	文化芸術活動の促進、ふるさとに対する意識の高揚、観光の振興に寄与する活動の支援を図ることを目的とする。				
			設置年月	昭和57年（1982年）2月	
敷地面積（㎡）	7,693	土地形態	☒ 市所有（7,693㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	1,010.60		☐ 借地（㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	文化活動館・本館	鉄筋コンクリート造	1		1981	999.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	高圧受電設備（施設敷地内に設置）改修→高圧引込設備のみ改修	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		C…対応検討	B…経過観察	B…経過観察	C…対応検討	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		D…要対応	A…支障なし	A…支障なし	D…要対応	B…経過観察
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	施設としては、昭和57年の開館から旧勤労青少年ホームとして運営してきた。年間2万人程度利用されている。令和2年4月に施設形態を変更し、文化活動館として同施設を継続運営している。 貸館業務としては、従前から利用している文化団体の利用が大半を占めるので、平日の昼間など空いている時間帯を利用していただくように広報等で周知するなど利用促進する必要がある。また、施設の設置目的に沿った自主事業を展開し、軌道に乗せていくことが課題である。
--------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	複合化・集約化 令和2年4月から設置目的を改正し、文化活動館として施設を管理運営している。昭和57年設置のため、建物の老朽化が進んでいる。他の3ホール(文化施設)との集約化複合化(廃止も含め)が可能かどうかを検討。当面、維持保全は施設利用に支障のない最低限の対応とする。	本施設の将来の在り方については、市内の文化施設(米子市文化ホール、米子市公会堂、淀江文化センターなど)との複合施設化や廃止を検討していく必要がある。
対策の優先順位について	長期継続を前提としていない施設であり、最低限の修繕対応とする。安全上の問題等、近隣への支障がでるような事案が出た場合は、修繕内容を協議のうえ対応検討とする。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021(築40年)	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	101,909	0	589	359	116,007	21,640
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
381	1,674	6,862	359	31,152	618	1,351
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
1,446	2,263	4,958	614	297	1,792	0
R23 2041(築60年)	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
135,322	88	22	1,658	701	4,599	860
R30 2048	R31 2049(建替)	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
0	433,138	0	22	656	614	871,952

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	誘導灯取替修繕	293			
H30	外壁改修工事	1,144			
R1	防音壁防護ネット設置	771			

(5) その他

民間事業者との連携	・令和2年度(施設設置年)から指定管理者制度を適用中(R7.3月末まで)。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

3-63

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市児童文化センター		所在地	米子市西町133番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	こども施設課	
設置目的	児童の健全な育成を図る				
			設置年月	昭和58年（1983年） 3 月	
敷地面積（㎡）	1,637	土地形態	☒ 市所有（㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	2,278.31		☐ 借地（㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	児童文化センター	鉄筋コンクリート造	3		1982	2,248.95	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・空調設備不具合 ・天体観測ドーム雨漏り ・ホワイエ排煙窓不具合 ・非常用放送設備老朽化 ・非常用発電機老朽化 ・自火報受信機設備老朽化 ・屋上スピーカー破損 ・舞台吊物設備老朽化	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		C…対応検討	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		C…対応検討	B…経過観察	B…経過観察	C…対応検討	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	昭和58年の開館から38年以上が経過し、老朽化が進んでいる。特に空調、電気系統の不具合が頻繁に発生している。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持	青少年の健全育成を目的とした社会教育施設であり、必要不可欠な施設である。将来の大規模改修を踏まえた計画的な施設改修及び今後の施設の在り方を検討する必要がある。
対策の優先順位について		

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022(築40年)	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	9,593	335,018	0	427,014	84	14,368
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
170,471	2,578	3,544	30,823	84	64,704	7,778
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
13,937	4,615	16,942	18,143	7,121	5,020	8,547
R23 2041	R24 2042(築60年)	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
0	496,364	84	681	9,509	7,741	17,519
R30 2048	R31 2049	R32 2050(建替)	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
7,365	0	882,235	0	681	5,104	2,567,666

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
R2	駐車場増設工事	17,743	R1	真空遮断機更新	1,296
R2	プレーパーク小屋新設	2,822	R1	水道メーター更新	570
R1	プラネタリウム室機器等更新	182,930	H30	外壁ほか改修工事	24,746
R1	エレベーター改修工事	18,821			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

4-1

(1)施設の現状

①基本情報

施設名称	市立図書館	所在地	米子市中町 8 番地		
施設分類	社会教育系施設	所管課	生涯学習課		
設置目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする。				
			設置年月	平成 2 年（1990年） 7 月	
敷地面積（㎡）	3,628	土地形態	☒ 市所有（ 3,628 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	3,080.90		☐ 借地（ ㎡）		まで

②棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 (㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	図書館	鉄筋コンクリート造	2		1990 2013改修	2,925.08	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2)個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟 番号	老朽化状況無し。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

②運営上の課題

運営上の 課題	知の拠点として重要な社会基盤であり、「市民の知る権利」を守るため、直営を堅持する必要がある。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持	知の拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について		

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	489	1,974	32,972	0	8,392	1,344
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
4,382	44,483	39	0	2,602	0	81,335
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
1,601	39	1,952	580	47,197	1,541	3,685
R23 2041	R24 2042	R25 2043(築30年)	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
1,168	1,502	130,806	520	7,331	472	3,252
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053(築40年)	R3-R35 合計
17,916	580	1,649	3,335	472	262,443	666,055

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H29	高圧交流ガス開閉器改修	1,815			
H30	ブロック塀撤去	184			
R2	誘導灯ランプ取替	145			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

4-2

(1)施設の現状

①基本情報

施設名称	米子市美術館	所在地	米子市中町13番地 1		
施設分類	社会教育系施設	所管課	文化振興課		
設置目的	美術に関する市民の知識と教養の向上に資することを目的とする。				
			設置年月	昭和58年（1983年） 6 月	
敷地面積（㎡）	2,646	土地形態	市所有（ 2,646 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	2,323.61		借地（ ㎡）		まで

②棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断		耐震改修
			地上	地下						
1	本館	鉄筋コンクリート造	2		1983	2,167.61	新耐震	実施済 H25 年度		実施済 H25 年度
2								年度		年度
3								年度		年度

(2)個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟 番号	・第1～4展示室系統空調機（既に交換時期は経過） ・第2展示室（大型展示ガラス） ・紫外線赤外線防止塗料塗布（R5 施行時期）耐久性10年：前回25年改修時 ・ホール吹き抜け部分電気設備（使用電球の製造が令和2年末でストップ→供給もSTOP）	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
1		C…対応検討	B…経過観察	B…経過観察	C…対応検討	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	D…要対応	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

②運営上の課題

運営上の課題	展示室の利用については、ほぼ年間予約が入っており、高止まりしている状況である。展示内容によって、来館者数が増減する要因となる。ここ5年間は7万人前後で推移している。（令和元年度についてはチームラボ展により10万人を超えた。）一方、自主事業については、事業費をかけて有名な作品を展示すれば歳出がかさむが、入場料収入で相殺できるものの、想定どおり収入がなければ、事業としては赤字になる。よって、全体の収支をみながら、集客力のあるコンテンツの展示をするとともに、市民ニーズに対応していくことが課題である。
--------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 文化団体の利用を中心に幅広く利用されており、本市の文化振興に大きな役割を担っている。その役割を勘案し、当面存続とする。ただし、将来的には他のホール施設との集約(複合)化や、市役所本庁舎の建替えの方向性により、本施設の想定使用年数が不確定なことから、維持保全は施設利用に支障のない最低限の対応とする。	本施設の将来の在り方については、平成25年に改修工事を行ったこともあり、現状での運営を基本とする。ただし、美術作品の収蔵庫が不足している課題、市内のホール系文化施設との複合施設化の検討及び将来建替えを要する市役所本庁舎の方向性に於いて、現状の立地が適当かどうかも含めて検討する必要がある。
対策の優先順位について	施設においては、館スタッフ及び美術品展示作業に係る業者、また一般利用者(団体)、来館者の信頼と安全を保つため「予防保全」(機能停止前の修繕・交換)の観点からも、施設・設備の計画的な改修・更新が必須である。平成25年のリニューアルも隣接図書館と併せての改修工事で、図書館施設に重点をおいたリニューアルだった。そのため改修箇所は多数にのぼり、効率的な作業工程を検討し、工事費の抑制につながる改修箇所については、できるだけ一括しての大規模改修が望ましい。ただし、一括で改修ができない場合は、複数年度に分けて実施する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023(築40年)	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	4,977	901	131,059	2	6,560	186,023
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
3,169	124,811	3,716	3,320	4,211	578	62,363
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
1,754	6,222	1,562	9,784	30,045	2,447	984
R23 2041	R24 2042	R25 2043(築60年)	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
4,661	200	316,400	677	1,703	1,022	3,135
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053(築70年)	R3-R35 合計
10,856	3,974	7,305	4,782	1,022	0	940,223

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H29	ハロゲン消火設備ハロンガス容器改修	6,286	H30	空調機フィルター	346
	ハロゲン消火設備制御盤改修	7,236		4・5展示室照明設備改修	2,268
	高圧交流ガス開閉器改修	1,814		ライティングダクト改修(照明追加工事)	181
H30	純水器設置	499	R1	搬入口重量シャッター修繕	951

(5) その他

民間事業者との連携	・平成18年度から指定管理者制度を導入し、現在も適用中(現指定管理者、R3.3月末まで。)また、令和3年4月から令和8年3月まで更新となる。 ・将来的に本施設の建替えが必要となった場合、施設整備手法としてPPP/PFI手法導入も検討する。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

4-3

(1)施設の現状

①基本情報

施設名称	山陰歴史館		所在地	米子市中町20番地	
施設分類	社会教育系施設		所管課	文化振興課	
設置目的	郷土の歴史に係る調査研究や資料収集、各種企画展示や学習事業等を実施し、歴史に対する理解を深めることで、市民の教養向上や歴史遺産の継承、教育普及・啓発を図る。				
			設置年月	昭和59年（1984年）11月	
敷地面積（㎡）	1,660	土地形態	☒ 市所有（ 1,660 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	2,126.86		☐ 借地（ ㎡）		まで

②棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断		耐震改修
			地上	地下						
1	山陰歴史館・本館	鉄筋コンクリート造	3		1930	2,110.18	旧耐震	実施済 R2 年度		未実施 年度
2								年度		年度
3								年度		年度

(2)個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟 番号	建築から91年が経過しており、老朽化の進行により修繕必要箇所が増加している。 ○屋上防水シート劣化 ○外壁のヒビ割れ等から館内への雨水吹込 ○展示室床の劣化	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		D…要対応	D…要対応	C…対応検討	D…要対応	D…要対応
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

②運営上の課題

運営上の課題	○冷暖房施設未設置 ○展示室等観覧環境の改善
--------	---------------------------

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 建物は市指定有形文化財として引き続き保護を図るとともに、郷土の歴史に関する教育・普及を推進し建物の有効活用を図る。	郷土の歴史学習の場所として維持・活用を進めるとともに、米子城跡を含めたまちなか観光の拠点施設としての機能を検討する。
対策の優先順位について	建物の老朽化が進行しており文化財保護の観点から早急な対応を迫られているとともに、歴史館機能の維持と建物の利活用の推進を図る必要がある。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021(大規模改修)	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	453,851	1,909	566	2,208	62,491	2,078
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
3,252	2,324	566	79,940	901	3,632	1,107
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
5,075	9,256	2,003	223	2,757	2	0
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
154	720	538	2,464	12,036	1,539	4,095
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
3,890	538	26,883				686,997

※山陰歴史館については、既に建設後70年を超えているため、30年間耐用年数を延伸すると仮定して試算しています。

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
R1	第2展示室石綿分析調査	54	H30	第一展示室電灯回路修繕	248
R1	第2展示室床張替修繕	301	H30	第一展示室石綿分析調査	54
R1	一階男子トイレ修繕	422	H30	第一展示室床張替修繕	448
H30	給水配管漏水に係る調査委託	217	H30	給水配管改修工事	1,285

(5) その他

民間事業者との連携	建物利活用に係る連携を検討
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

4-4

(1)施設の現状

①基本情報

施設名称	福市考古資料館	所在地	米子市福市461番地20		
施設分類	社会教育系施設	所管課	文化振興課		
設置目的	市内の遺跡等から発掘された出土品や史資料の展示公開など、郷土の歴史に関する教育普及・啓発を図る。				
			設置年月	昭和55年（1980年）10月	
敷地面積（㎡）	635	土地形態	☒ 市所有（ 635 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	264.72		☐ 借地（ ㎡）		まで

②棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 (㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	福市考古資料館・本館	鉄筋コンクリート造	1		1980	264.72	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2)個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟 番号	支障なし	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

②運営上の課題

運営上の 課題	○冷暖房施設未設置(事務室を除く)
------------	-------------------

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 施設の展示機能等の維持を図る。	老朽化等により大規模な改修が必要となった場合には、関連施設との統合等を検討する。
対策の 優先順位につい て	老朽化等により大規模な改修が必要となった場合には、関連施設との統合等を検討する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	156	95	536	62,939	101
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
444	1,818	95	8,253	164	358	383
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)
600	1,314	163	79	475	0	35,856
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
23	6	439	186	1,219	228	552
R30 2048	R31 2049(建替)	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
0	114,775	0	6	174	163	231,600

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
	無し				

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

4-5

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	上淀白鳳の丘展示館		所在地	米子市淀江町福岡977番地 2	
施設分類	社会教育系施設		所管課	文化振興課	
設置目的	郷土の歴史に関する市民の知識及び教養の向上に資するため				
			設置年月	昭和60年（1985年） 9 月	
敷地面積（㎡）	1,947	土地形態	☒ 市所有（ 1,947 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	624.17		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	上淀白鳳の丘展示館資料館	鉄筋コンクリート造	1		1985	355.16	新耐震	不要 年度	不要 年度
2	上淀白鳳の丘展示館ガイダンス施設	鉄骨造	1		2010	220.41	新耐震	不要 年度	不要 年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	当面は問題なし	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号	外壁については近いうちに修繕のサイクルが来る。 重要文化財を保管しているため、空調設備のメンテナ ンスは注意する必要がある	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	指定管理者制度を導入しているが、管理運営には歴史の専門性が必要である。 また、利用者が減少してきている。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 今後の山陰歴史館の整備方針を踏まえて、将来の施設の在り方を検討します。	今後の山陰歴史館の整備方針を踏まえて、将来の施設の在り方を検討します。
対策の優先順位について	危険性の高いものを最優先。続いて利用者の利便性に配慮。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025(資料館築40年)	R8 2026
概算費用(千円)	129	524	287	503	32,058	17,177
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
1,471	201	272	12,304	438	307	242
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040(ガイダンス築30年)
1,514	13,190	289	795	208	2,282	16,975
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045(資料館築60年)	R28 2046	R29 2047
67	303	358	609	28,264	212	76
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
182	396	32,319	96	567	372	164,984

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者による管理・運営
国・県等との協働	伯耆古代の丘エリア活性化構想に基づき、鳥取県立むきばんだ史跡公園との連携を図る。
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	無
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

4-6

(1)施設の現状

①基本情報

施設名称	米子市埋蔵文化財センター(旧日新小学校校舎)	所在地	米子市福市259番地
施設分類	社会教育系施設	所管課	文化振興課
設置目的	市内で実施された発掘調査によって蓄積された資料等を適切に収蔵管理するとともに調査・研究成果を保有し市民に還元することで、地域の歴史に対する理解を深め、貴重な歴史遺産である埋蔵文化財に対する保護意識の向上を図る。		
		設置年月	平成22年(2010年)
敷地面積(㎡)	14,142	土地形態	☒ 市所有(14,142 ㎡) ☐ 借地(㎡)
総延床面積(㎡)	2,947.00		
		借地契約期間	から まで

②棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	米子市埋蔵文化財センター一般校舎1	鉄筋コンクリート造	3		1968	986.00	旧耐震	実施済 年度	未実施 年度
2	米子市埋蔵文化財センター一般校舎2	鉄筋コンクリート造	3		1968	1,210.00	旧耐震	実施済 年度	未実施 年度
3	米子市埋蔵文化財センター一般校舎3	鉄筋コンクリート造	3		1976	524.00	旧耐震	実施済 年度	未実施 年度

(2)個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟番号	老朽化により修繕必要箇所が発生している。 ○屋上防水シートの接着部分剥離による雨漏り ○外壁のヒビ割れや建具等からの雨漏り	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		D…要対応	D…要対応	A…支障なし	D…要対応	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟番号	老朽化により修繕必要箇所が発生している。 ○屋上防水シートの接着部分剥離による雨漏り ○外壁のヒビ割れや建具等からの雨漏り	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2		D…要対応	D…要対応	A…支障なし	D…要対応	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号	老朽化により修繕必要箇所が発生している。 ○屋上防水シートの接着部分剥離による雨漏り ○外壁のヒビ割れや建具等からの雨漏り	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3		D…要対応	D…要対応	A…支障なし	D…要対応	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし

②運営上の課題

運営上の課題	
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 市内の発掘調査で出土した収蔵物の調査・保管などを行なう施設として適切な維持管理が必要である。	収蔵物の調査・保管を行なう施設として適切な維持管理が必要である。
対策の優先順位について	収蔵物の調査・保管、また地元の避難場所として指定されている施設であり、適切な維持管理が必要である。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	5,208	300,725	84,082	782	366	21,803
R9 2027	R10 2028(校舎1,2築60年)	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
355	160,281	195	3,156	3,610	771	8,129
R16 2034	R17 2035	R18 2036(校舎3築60年)	R19 2037	R20 2038(校舎1,2築70年)	R21 2039(校舎1,2建替)	R22 2040
1,126	3,055	43,378	601	45	673,697	165
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045(校舎3建替)	R28 2046	R29 2047
2,127	905	1,236	8,092	161,654	2,894	1,712
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
922	19,828	2,103	11,087	1,553	3,367	1,529,012

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
R1	高圧気中開閉器取替修繕	599			
R1	外壁アスベスト調査	165			
R1	自動火災報知設備改修工事	2,838			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

4-7

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市埋蔵文化財センター(旧日新小学校体育館)	所在地	米子市福市281番地
施設分類	社会教育系施設	所管課	文化振興課
設置目的	市内に所在する文化財資料等の収蔵庫として使用する。		
		設置年月	平成30年(2018年)
敷地面積(㎡)	旧日新小学校校舎と同敷地	土地形態	☒ 市所有(㎡) ☐ 借地(㎡)
総延床面積(㎡)	512.00		
		借地契約期間	から まで

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	旧日新小学校・体育館	鉄骨造	1		1968	512.00	旧耐震	実施済 年度	未実施 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟番号	屋根の軒出の保護材が老朽化により一部落下している。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	該当箇所なし	該当箇所なし	該当箇所なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	○歴史資料収蔵庫としての整理整頓、収蔵物の維持管理 ○建物老朽化への対応
--------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 収蔵庫として施設機能を維持できる間は利用する。	老朽化等により収蔵庫としての機能が維持できなくなった時点で廃止等を検討する。
対策の優先順位について	収蔵庫としての機能の維持を図ることができるよう、他施設からの転用も視野に検討する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	33,435	0	259	0	0	13
R9 2027	R10 2028(築60年)	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
0	14,669	13	0	0	13	246
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038(築70年)	R21 2039(建替)	R22 2040
0	13	0	0	0	174,469	0
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
0	13	0	246	13	0	0
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
13	1,387	0	13	0	0	224,815

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	なし
国・県等との協働	なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

4-8

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	和傘伝承館（旧幸福館）	所在地	米子市淀江町淀江796番地
施設分類	社会教育系施設	所管課	文化振興課
設置目的	市指定無形文化財「淀江傘製造技術」を保存・伝承		
		設置年月	平成2年（1990年）4月
敷地面積（㎡）	637	土地形態	☒ 市所有（ 637 ㎡）
総延床面積（㎡）	230.97		☐ 借地（ ㎡）
		借地契約期間	から まで

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	和傘伝承館・本館	木造	1		1989	177.21	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟番号	展示室設置のエアコンの老朽化	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
1		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	C…対応検討	該当箇所なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	適切な製造技術の継承
--------	------------

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 市指定無形文化財「淀江傘製造技術」の保存・伝承に資する施設として維持する。	市指定無形文化財「淀江傘製造技術」の保存・伝承に資する施設として維持するが、淀江地区の振興の観点から、施設の位置については現在の建物の老朽化等の状況を踏まえ今後検討する。
対策の優先順位について	当面は現在の建物の適切な維持管理を行う。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	224	68	494	1,365	225	57
R9 2027	R10 2028	R11 2029(築40年)	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
115	262	38,295	0	104	64	359
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
3,839	68	297	1,217	64	5,524	110
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
240	256	402	880	109	53	318
R30 2048	R31 2049(築60年)	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
0	24,004	16	4	294	124	79,450

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

4-9

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子水鳥公園ネイチャーセンター		所在地	米子市彦名新田665番地	
施設分類	社会教育系施設		所管課	環境政策課	
設置目的	市民の自然環境に関する意識の向上を図ることを目的とする。				
			設置年月	平成6年(1994年)12月	
敷地面積(㎡)	280,090	土地形態	☒ 市所有(280,090 ㎡)	借地 契約期間	から
総延床面積(㎡)	1,044.89		☐ 借地(㎡)		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 (㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	米子水鳥公園ネイチャーセンター	木造	2		1994	974.10	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・土台、柱等主体構造部の劣化、亀裂 ・木製窓、木製扉、木製スロープの劣化、損傷 ・木柵等木製設備の老朽化 ・既設パッケージエアコンの耐用年数超過 ・展示室屋根表面の剥離	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		D…要対応	D…要対応	C…対応検討	C…対応検討	C…対応検討
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	D…要対応	C…対応検討
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	・本施設の構造上の問題(観察施設のため観察ホールが全面ガラス張りもあり、夏期(7月～8月)のホール内の暑さ指数(WBGT)は多くの日で「厳重警戒」もしくは「危険」レベルを記録し、来館者はもとより職員やボランティアスタッフの熱中症リスクなど健康被害が懸念されている。また、夏休みの自由研究を念頭に置いた夏期イベントの集客力も低下している。利用者アンケートや指定管理者の第三者評価においてエアコン設置について強い要望を受けており、また県の財政的援助団体等に係る監査(H30実施)においても、監査委員から設置の必要性について意見があったところである。 ・中海に近く、池に面する施設であるため、常時直接日光や風雨にさらされており、外壁の塗装を検討する必要がある。 ・展示室屋根表面の剥離が進んでおり、鳥の施設忌避を防ぐためにも、改修する必要がある。
--------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 緊急度が高い箇所について優先的に修繕等を実施するとともに、計画的な老朽化対策を実施し、長寿命化を図る。	・本施設は平成6年建築の木造施設であり、各所の老朽化が進行している。LCC縮減の観点から踏まえた計画的な老朽化対策が必要である。 ・本施設のような自然環境と調和した木造観察・学習施設は国内においても希少であり、市内外における施設の存在価値をより一層高めることも目的としながら、適切な維持管理を実施し、耐用年数の延伸化を図る。
対策の優先順位について	・来館者や職員等の安全衛生上のリスク低減は喫緊の課題であるため、観察ホールの空調設備設置を最優先に実施する。 ・スロープ等の木製設備や展示室屋根の改修等についても、施設の安全性確保、利便性向上及び長寿命化の観点から、計画的に対策を実施する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024(築30年)	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	2,008	911	1,327	97,018	520	1,232
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
375	2,716	10,564	974	833	1,977	1,438
R16 2034(築40年)	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
139,239	0	311	870	1,974	27,495	372
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
1,633	6,428	350	54,887	603	1,318	1,410
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
1,944	10,104	1,118	290	1,747	0	373,985

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	案内看板修繕	1,290	R1	窓サッシ修繕	259
H28	第1駐車場屋外トイレ解体工事	2,073	R2	観察ホール空調新設(設計)	1,155
H29	視聴覚室空調設備改修工事	2,829	R2	窓サッシ修繕	1,435
H30	窓サッシ修繕	950	R2	外部点検通路改修工事	8,222

(5) その他

民間事業者との連携	・平成18年度から指定管理者制度を導入し、現在も適用中。 ・現時点で本市におけるPPP/PFI手法導入優先的検討の対象事業となる可能性は低いですが、本施設の更新を検討する際に、PFI手法など公民連携手法の導入について必要に応じて検討する。
国・県等との協働	共同出資団体である鳥取県と連携して令和2年度から中海生態系調査研究事業を実施しており、ラムサール条約登録湿地中海のビジターセンターとしての機能を強化する。
公共施設等適正管理推進事業債の活用予定	なし
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令	なし

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-1

(1)施設の現状

①基本情報

施設名称	米子市民体育館		所在地	米子市東山町106番地 4	
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設		所管課	スポーツ振興課	
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため				
			設置年月	昭和44年（1969年） 6 月	
敷地面積（㎡）	10,103	土地形態	☒ 市所有（ 10,103 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	6,627.81		☐ 借地（ ㎡）		まで

②棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断		耐震改修
			地上	地下						
1	体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	2		1969	6,490.41	旧耐震	実施済 H27 年度		未実施 年度
2								年度		年度
3								年度		年度

(2)個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟 番号	柱の基礎コンクリートが剥落している。 雨どいやルーフドレンに詰まりがある。 玄関天井のコンクリートが剥落しており、内部の鉄筋が露出している。 外壁のコンクリートが剥落しており、内部の鉄筋が露出している。 会議室や観客席の窓枠が錆びており、ぐらつきもあり、落下する危険性があるため、開閉禁止にしている。 地下倉庫のドアが腐食している。 通路のビーター床がめくれている。 内壁にひび割れがある。 器具庫の天井が脱落している。 天井や内壁に雨漏りの痕跡がある。 アスファルト舗装にひび割れがあり、一部陥没している。 玄関前の点字タイルがめくれている。 通風口の内部から木の根が伸びてきている。 非常用電力発電機が使用不能である。 動力操作盤から異音がする。 貯水槽に錆がある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察

②運営上の課題

運営上の課題	- 公共下水道に未接続である。 - バリアフリー機能が不十分である。 - 照明設備に高圧水銀ランプを使用している。 - 大規模避難所であるが、エアコンが未設置である。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	複合化・集約化 本市の屋内スポーツの拠点として、大会及び練習会場として、多くの市民及び競技団体に利用されている。建物の耐用年数も既に経過しており、老朽化が進んでいるだけでなく、耐震性も不足している。早急な対策を施す必要があるため、検討した結果、本施設と米子市営武道館、鳥取県立米子産業体育館を統廃合し、鳥取県と共同で新体育館を整備することにした。令和3年度に整備基本計画を策定後、PPP/PFI手法導入可能性調査を実施する。整備手法決定後、本施設を除却し、新体育館を整備する。また、整備に合わせて、公共下水道への接続工事を実施する。	新体育館整備後は、鳥取県と共有で維持管理を行い、鳥取県西部圏域のスポーツの拠点としてだけでなく、地域の防災拠点として将来的にも存続させていく。
対策の優先順位について	除却するまでの間、老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)						
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
						0

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H27	耐震診断等業務	12,692			

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。 鳥取県と共同で実施する新体育館整備事業において、PPP/PFI手法の導入を検討する。
国・県等との協働	除却後、鳥取県と共同で整備する新体育館に機能を集約化する。
公共施設等適正管理推進事業債の活用予定	鳥取県と共同で実施する新体育館整備事業において、公共施設等適正管理推進事業債を活用する。
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-2

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市東山体育館		所在地	米子市東山町92番地	
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設		所管課	スポーツ振興課	
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため				
			設置年月	平成5年（1993年）4月	
敷地面積（㎡）	2,130	土地形態	☒ 市所有（ 2,130 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	1,228.26		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	2		1993	1,228.26	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・雨どい止めが破損している。 ・筋交の取付部が錆びており、外壁も損傷している。 ・内壁にひび割れやはがれがある。 ・玄関前コンクリートや擁壁にひび割れがある。 ・隣接するボプラの木が高くなっており、根も地中で巨大化し、擁壁等のひび割れの原因になっていると思われる。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	・バリアフリー機能が不十分である。 ・照明設備に高圧水銀ランプを使用している。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 東山中学校区の地区体育館として、公民館利用を主体とした一般利用だけでなく、米子市民体育館で開催される大会の補助施設としても利用されている。また、地区住民の避難所としての機能もある。老朽箇所について、経過観察し、定期的な点検と必要な修繕を実施しながら、使用する。	建築後45年が経過する2038年度を目途に、その後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、大規模改修を実施する。大規模改修を実施した場合、建築後70年が経過する2063年度以降を目途にその後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、建て替える。ただし、大規模改修及び建て替えの実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。
対策の優先順位について	老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。市内に10館ある地区体育館のうち、利用者数(令和元年度)が最も多く、米子市民体育館で開催される大会の補助施設として必要な施設である。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023(築30年)	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	113	0	17,145	0	20	164
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033(築40年)
20	1,353	184	94	20	164	67,144
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
0	133	51	113	2,331	70	0
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
133	51	50,278	207	70	0	133
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053(築60年)	R3-R35 合計
555	20	113	164	0	29,285	170,127

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-3

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市湊山体育館			所在地	米子市大谷町13番地	
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設			所管課	スポーツ振興課	
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため					
					設置年月	平成3年（1991年）4月
敷地面積（㎡）	4,646	土地形態	☒ 市所有（ 4,646 ㎡）	借地 契約期間	から まで	
総延床面積（㎡）	1,228.26		☐ 借地（ ㎡）			

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	2		1991	1,228.26	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟番号	・フロアに相当の傾きがある。 ・天井の張物が剥離している。 ・天井に雨漏りの痕跡がある。 ・内壁のくぎ跡に傷みがある。 ・トイレの壁タイルに盛り上がりがある。 ・犬走りにひび割れや段差がある。 ・自転車小屋の一部に錆がある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	・バリアフリー機能が不十分である。 ・照明設備に高圧水銀ランプを使用している。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 湊山中学校区の地区体育館として、公民館利用を主体とした一般利用に供されているほか、地区住民の避難所としての機能もある。老朽箇所について、経過観察し、定期的な点検と必要な修繕を実施しながら、使用する。	建築後45年が経過する2036年度を目途に、その後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、大規模改修を実施する。大規模改修を実施した場合、建築後70年が経過する2061年度以降を目途にその後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、建て替える。ただし、大規模改修及び建て替えの実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。
対策の優先順位について	老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。市内に10館ある地区体育館のうち、利用者数(令和元年度)は、6番目であり、中央地区に6館ある地区体育館の中では、5番目である。JR米子駅から徒歩圏内であることから、JR利用者が利用しやすい施設である。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021(築30年)	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	16,563	0	0	51	0	1,648
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031(築40年)	R14 2032	R15 2033
51	0	0	51	66,292	0	0
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
51	0	2,495	51	0	0	51
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
55,794	0	51	0	0	907	0
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(築60年)	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
0	51	0	28,820	51	0	172,975

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-4

(1)施設の現状

①基本情報

施設名称	米子市住吉体育館		所在地	米子市旗ヶ崎七丁目17番36号	
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設		所管課	スポーツ振興課	
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため				
			設置年月	平成31年(2019年) 3 月	
敷地面積(㎡)	2,418	土地形態	☒ 市所有(2,418 ㎡)	借地 契約期間	から
総延床面積(㎡)	1,327.33		☐ 借地(㎡)		まで

②棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 (㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	2		2018	1,327.33	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2)個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

②運営上の課題

運営上の 課題	
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 後藤ヶ丘中学校区の地区体育館として、公民館利用を主体とした一般利用に供されているほか、地区住民の避難所としての機能もある。平成31年3月に改築した施設であり、現在のところ、老朽化している箇所はない。定期的な点検と必要な修繕を実施しながら、使用する。	建築後45年が経過する2064年度を目途に、その後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、大規模改修を実施する。大規模改修を実施した場合、建築後70年が経過する2089年度以降を目途にその後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、建て替える。ただし、大規模改修及び建て替えの実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。
対策の優先順位について	今後、老朽箇所が生じ、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。市内に10館ある地区体育館のうち、利用者数(令和元年度)は、4番目に多く、中央地区に6館ある地区体育館の中では、3番目である。地区体育館の中で最も築年数が浅い施設である。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	382	39	10,405	421	269	244
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
382	25,258	0	421	0	308	22,384
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
244	0	421	0	35,416	651	39
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
0	626	13,490	39	382	308	0
R30 2048(築30年)	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
45,706	0	39	382	39	10,678	168,972

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-5

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市加茂体育館	所在地	米子市河崎3270番地 2		
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設	所管課	スポーツ振興課		
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため				
		設置年月	昭和55年（1980年） 8 月		
敷地面積（㎡）	3,416	土地形態	☒ 市所有（ 3,416 ㎡）	借地 契約期間	から まで
総延床面積（㎡）	1,269.58		☐ 借地（ ㎡）		

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断		耐震改修
			地上	地下						
1	体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	2		1980	1,264.68	旧耐震	実施済 H26 年度		実施済 H28 年度
2								年度		年度
3								年度		年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・軒裏に雨漏りの痕跡がある。 ・破風板が落下している箇所がある。 ・柱のコンクリートが剥落しており、内部の鉄筋が露出している。 ・雨どいや支持金具に錆が多数ある。 ・雨漏りによりフロアが損傷している。 ・玄関ドア付近の床、事務室の天井、2階管理通路の床等にひび割れがある。 ・ネットフェンスの下部が腐食している。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	・バリアフリー機能が不十分である。 ・照明設備に高圧水銀ランプを使用している。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 加茂中学校区の地区体育館として、公民館利用を主体とした一般利用に供されているほか、地区住民の避難所としての機能もある。老朽箇所について、経過観察し、定期的な点検と必要な修繕を実施しながら、使用する。建築後45年が経過する2025年度を目途に、その後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、大規模改修を実施する。ただし、大規模改修の実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。	大規模改修を実施した場合、建築後70年が経過する2050年度以降を目途にその後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、建て替える。ただし、建て替えの実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。
基本的な方針		
対策の優先順位について	老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。市内に10館ある地区体育館のうち、利用者数(令和元年度)は、5番目に多く、中央地区に6館ある地区体育館の中では、4番目である。駐車場も124台で広く、隣接する庭球場及び河崎公園スポーツ広場の管理拠点として必要な施設である。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	24	40	0	100,058	40
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
0	39	40	55,515	24	40	0
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)
24	1,017	16	24	40	0	30,708
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
40	0	24	56	976	24	40
R30 2048	R31 2049(建替)	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
0	430,959	0	0	64	0	619,830

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H27	耐震補強工事設計業務	3,024			
H28	耐震補強工事	77,652			
H28	耐震補強工事監理業務	1,620			

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-6

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市福生体育館		所在地	米子市上福原二丁目 1 番10号	
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設		所管課	スポーツ振興課	
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため				
			設置年月	平成 2 年（1990年） 4 月	
敷地面積（㎡）	4,656	土地形態	☒ 市所有（ 4,656 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	1,250.66		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	2		1989	1,228.26	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・軒裏に錆びている箇所がある。 ・外壁塗装の表面が剥落している。 ・雨どいの支持金具に錆がある。 ・天井の屋根材が剥離している。 ・休憩室の壁紙が剥離している。 ・自転車小屋の屋根及び支柱が腐食している。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	・バリアフリー機能が不十分である。 ・照明設備に高圧水銀ランプを使用している。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 福生中学校区の地区体育館として、公民館利用を主体とした一般利用に供されているほか、地区住民の避難所としての機能もある。老朽箇所について、経過観察し、定期的な点検と必要な修繕を実施しながら、使用する。	建築後45年が経過する2035年度を目途に、その後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、大規模改修を実施する。大規模改修を実施した場合、建築後70年が経過する2060年度以降を目途にその後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、建て替える。ただし、大規模改修及び建て替えの実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。
対策の優先順位について	老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。市内に10館ある地区体育館のうち、利用者数(令和元年度)は、3番目であり、中央地区に6館ある地区体育館の中では、利用者数が2番目に多い。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	78	173	0	1,854	173	0
R9 2027	R10 2028	R11 2029(築40年)	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
0	173	82,954	0	118	56	0
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
2,800	56	0	196	56	55,777	118
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
56	0	118	1,101	78	118	56
R30 2048	R31 2049(築60年)	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
0	28,778	56	0	118	134	175,191

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-7

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市福米体育館	所在地	米子市西福原六丁目 1 番14号		
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設	所管課	スポーツ振興課		
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため				
			設置年月	昭和63年（1988年） 4 月	
敷地面積（㎡）	2,897	土地形態	☒ 市所有（ 650 ㎡）	借地 契約期間	昭和62年（1987年）11月 1 日 から
総延床面積（㎡）	1,250.66		☒ 借地（ 2,247 ㎡）		令和29年（2047年）10月31日 まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	2		1987	1,228.26	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・軒裏に腐食による穴や錆がある。 ・屋根の防水層がめくれている。 ・筋交に錆びている箇所がある。 ・雨漏りによりフロアが損傷している。 ・自転車小屋の一部に錆があり、屋根にも錆による腐食や穴がある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	・敷地が借地である。（R2年度借地料:3,766千円） ・バリアフリー機能が不十分である。 ・照明設備に高圧水銀ランプを使用している。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 福米中学校区の地区体育館として、公民館利用を主体とした一般利用に供されているほか、地区住民の避難所としての機能もある。老朽箇所について、経過観察し、定期的な点検と必要な修繕を実施しながら、使用する。	建築後45年が経過する2033年度を目途に、その後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、大規模改修を実施する。大規模改修を実施した場合、建築後70年が経過する2058年度以降を目途にその後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、建て替える。ただし、大規模改修及び建て替えの実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。
対策の優先順位について	老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。市内に10館ある地区体育館のうち、利用者数(令和元年度)は、7番目であり、中央地区に6館ある地区体育館の中では、利用者数が最も少ない。敷地が借地であることから、維持管理費が高額である。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	1,664	95	0	0	95
R9 2027(築40年)	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
65,668	0	19,256	48	0	2,879	48
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
0	78	48	54,590	47	48	0
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047(築60年)
47	960	31	47	48	0	30,861
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
48	0	47	80	1,270	47	178,052

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-8

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市弓ヶ浜体育館		所在地	米子市夜見町325番地10	
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設		所管課	スポーツ振興課	
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため				
			設置年月	昭和60年（1985年）4月	
敷地面積（㎡）	3,850	土地形態	☒ 市所有（ 3,850 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	1,073.80		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	2		1984	1,051.40	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	外壁の表面にひび割れがある。 雨どいの支持金具に錆がある。 天井の張物が剥離している。 雨漏りによりフロア及び休憩室の床面が損傷している。 駐車場にくぼみがあり、水たまりができやすくなっている。 ネットフェンスが傾いている。 屋外用電気コンセント周辺にひび割れがある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	・バリアフリー機能が不十分である。 ・照明設備に高圧水銀ランプを使用している。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 弓ヶ浜中学校区の地区体育館として、公民館利用を主体とした一般利用に供されているほか、地区住民の避難所としての機能もある。老朽箇所について、経過観察し、定期的な点検と必要な修繕を実施しながら、使用する。建築後45年が経過する2030年度を目途に、その後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、大規模改修を実施する。ただし、大規模改修の実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。	大規模改修を実施した場合、建築後70年が経過する2055年度以降を目途にその後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、建て替える。ただし、建て替えの実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。
対策の優先順位について	老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。市内に10館ある地区体育館のうち、利用者数(令和元年度)は、9番目であり、弓浜地区に2館ある地区体育館を比較すると、利用者数が多い方になる。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024(築40年)	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	0	105	67,389	0	15,292
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
47	0	2,416	47	0	98	47
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
51,489	59	47	0	59	1,019	39
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(築60年)	R27 2045	R28 2046	R29 2047
59	47	0	26,515	47	0	59
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
86	973	59	47	0	59	166,099

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H31	下水道接続工事	6,215			

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-9

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市美保体育館		所在地	米子市大篠津町3657番地 7	
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設		所管課	スポーツ振興課	
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため				
			設置年月	昭和61年（1986年） 4 月	
敷地面積（㎡）	3,123	土地形態	☒ 市所有（ 3,123 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	1,250.66		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	2		1985	1,228.26	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・軒裏に腐食による穴や錆がある。 ・筋交に錆びている箇所がある。 ・外壁の表面にひび割れや汚れがある。 ・窓にぐらつきがあり、落下する危険性があるため、開閉禁止にしている。 ・雨漏りによりフロアが損傷している。 ・2階の壁に剥離箇所がある。 ・玄関階段のタイルが破損している。 ・屋外コンセント線カバーが破損している。 ・駐車場に陥没があり、水たまりがでやすくなっている。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	・バリアフリー機能が不十分である。 ・照明設備に高圧水銀ランプを使用している。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 美保中学校区の地区体育館として、公民館利用を主体とした一般利用に供されているほか、地区住民の避難所としての機能もある。老朽箇所について、経過観察し、定期的な点検と必要な修繕を実施しながら、使用する。	建築後45年が経過する2031年度を目途に、その後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、大規模改修を実施する。大規模改修を実施した場合、建築後70年が経過する2056年度以降を目途にその後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、建て替える。ただし、大規模改修及び建て替えの実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。
対策の優先順位について	老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。市内に10館ある地区体育館のうち、利用者数(令和元年度)は、最も少ない。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025(築40年)	R8 2026
概算費用(千円)	89	0	0	89	65,866	16,918
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
35	54	0	2,548	54	0	59
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
54	54,567	35	54	0	35	972
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045(築60年)	R28 2046	R29 2047
24	35	54	0	28,937	54	0
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
35	77	1,277	35	54	0	172,009

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-10

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市南部体育館	所在地	米子市榎原1449番地 4		
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設	所管課	スポーツ振興課		
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため				
		設置年月	昭和59年（1984年） 4 月		
敷地面積（㎡）	3,662	土地形態	☒ 市所有（ 3,662 ㎡）	借地 契約期間	から まで
総延床面積（㎡）	1,073.80		☐ 借地（ ㎡）		

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	2		1983	1,051.40	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・筋交に錆びている箇所がある。 ・屋根材の裏の張物が剥離している。 ・雨漏りによる床の損傷箇所がある。 ・ネットフェンスに錆による腐食や穴がある。 ・自転車小屋の屋根に錆による腐食や穴がある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	・バリアフリー機能が不十分である。 ・照明設備に高圧水銀ランプを使用している。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 尚徳中学校区の地区体育館として、公民館利用を主体とした一般利用に供されているほか、地区住民の避難所としての機能もある。老朽箇所について、経過観察し、定期的な点検と必要な修繕を実施しながら、使用する。建築後45年が経過する2029年度を目途に、その後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、大規模改修を実施する。ただし、大規模改修の実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。	大規模改修を実施した場合、建築後70年が経過する2054年度以降を目途にその後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、建て替える。ただし、建て替えの実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。
基本的な方針		
対策の優先順位について	老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。市内に10館ある地区体育館のうち、利用者数(令和元年度)は、8番目であり、南部地区に2館ある地区体育館を比較すると、利用者数が少ない方になる。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023(築40年)	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	104	65,576	0	59	16,682
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
0	2,341	46	0	98	46	46,762
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
59	46	0	59	1,016	39	59
R23 2041	R24 2042	R25 2043(築60年)	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
46	0	27,682	46	0	59	85
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053(築70年)	R3-R35 合計
970	59	46	0	59	0	162,039

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-11

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市箕蚊屋体育館	所在地	米子市下新印1057番地 2		
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設	所管課	スポーツ振興課		
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため				
		設置年月	平成 4 年（1992年） 4 月		
敷地面積（㎡）	4,723	土地形態	☒ 市所有（ 4,723 ㎡）	借地 契約期間	から まで
総延床面積（㎡）	1,250.66		☐ 借地（ ㎡）		

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	2		1991	1,228.26	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・軒裏に剥落している箇所があり、腐食の痕跡もある。 ・筋交に錆びている箇所がある。 ・外壁の表面にひび割れがある。 ・内壁の表面にひび割れ、雨漏りの痕跡がある。 ・外灯のポールに錆がある。 ・自転車小屋の屋根に錆による腐食や穴がある。 ・アスファルトの表面にひび割れがある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	・バリアフリー機能が不十分である。 ・照明設備に高圧水銀ランプを使用している。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 箕蚊屋中学校区の地区体育館として、公民館利用を主体とした一般利用に供されているほか、地区住民の避難所としての機能もある。老朽箇所について、経過観察し、定期的な点検と必要な修繕を実施しながら、使用する。	建築後45年が経過する2037年度を目途に、その後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、大規模改修を実施する。大規模改修を実施した場合、建築後70年が経過する2062年度以降を目途にその後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、建て替える。ただし、大規模改修及び建て替えの実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。
対策の優先順位について	老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。市内に10館ある地区体育館のうち、利用者数(令和元年度)は、2番目であり、南部地区に2館ある地区体育館を比較すると、利用者数が多い方になる。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021(築30年)	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	16,535	0	162	156	164	1,851
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031(築40年)	R14 2032	R15 2033
239	0	0	156	65,357	0	118
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
38	83	2,913	38	164	279	38
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
56,864	118	122	0	282	1,056	162
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(築60年)	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
118	38	0	29,103	38	0	176,193

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-12

(1)施設の現状

①基本情報

施設名称	米子市淀江体育館			所在地	米子市淀江町西原805番地	
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設			所管課	スポーツ振興課	
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため					
					設置年月	昭和59年（1984年） 4 月
敷地面積（㎡）	4,100	土地形態	☒ 市所有（ 4,100 ㎡）	借地 契約期間	から	
総延床面積（㎡）	3,227.00		☐ 借地（ ㎡）		まで	

②棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	体育館	鉄骨鉄筋コンクリート造	2		1983	3,227.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2)個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟 番号	・軒裏に雨漏りの痕跡がある。 ・底の鉄板が外れかけていたので、応急処置を施している。 ・雨どいが腐食しており、穴が開いている。 ・外壁が剥落しており、内部の鉄筋が露出している。 ・屋外用コンセント取付部のコンクリートが破損している。 ・玄関口の柱が錆びており、地面が盛り上がっている。 ・フロアに皺ができています。 ・男子トイレの壁紙が剥離している。 ・屋内階段の滑り止めが剥離している。 ・水道管に多数の漏水箇所がある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	D…要対応	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

②運営上の課題

運営上の課題	・バリアフリー機能が不十分である。 ・照明設備に高圧水銀ランプを使用している。 ・淀江地区の大規模避難所であるが、エアコンが未設置である。
--------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 淀江地区の体育館として、淀江地区の住民が利用しているだけではなく、観客席を備えていることから、大会及び練習会場として、多くの市民及び競技団体に利用されている。また、地区住民の避難所としての機能もある。老朽箇所について、経過観察し、定期的な点検と必要な修繕を実施しながら、使用する。建築後45年が経過する2029年度を目途に、その後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、大規模改修を実施する。ただし、大規模改修の実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。	大規模改修を実施した場合、建築後70年が経過する2054年度以降を目途にその後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、建て替える。ただし、建て替えの実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。
基本的な方針		
対策の優先順位について	老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。また、隣接する市営淀江球場、市営淀江庭球場、市営スポーツ広場の管理拠点として必要な施設である。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023(築40年)	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	786	1,454	218,750	0	2,415	89,300
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
1,255	13,801	873	108	2,380	87	95,076
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
2,351	406	0	2,798	2,581	475	1,415
R23 2041	R24 2042	R25 2043(築60年)	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
1,487	0	144,285	87	276	1,367	751
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053(築70年)	R3-R35 合計
2,853	2,227	1,131	829	1,367	0	592,970

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
R1	非常用発電機改修工事	22,326			

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-13

(1)施設の現状

①基本情報

施設名称	米子市営東山陸上競技場		所在地	米子市東山町97番地 1	
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設		所管課	スポーツ振興課	
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため				
			設置年月	昭和44年（1969年） 7 月	
敷地面積（㎡）	30,000	土地形態	☒ 市所有（ 29,269 ㎡）	借地 契約期間	令和 3 年（2021年） 3 月20日 から
総延床面積（㎡）	1,566.37		☒ 借地（ 731 ㎡）		令和 8 年（2026年） 3 月19日 まで

②棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	観客席（旧）	鉄骨鉄筋コンクリート造	2		1983	929.82	新耐震	不要 年度	不要 年度
2	観客席（新）	鉄骨鉄筋コンクリート造	2		1998	636.55	新耐震	不要 年度	不要 年度
3								年度	年度

(2)個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟 番号	点灯制御盤ボックスに損傷及び錆がある。 ・スタンドの軒下に塗装がはがれている箇所がある。 ・スタンドの通路に亀裂がある。 ・スタンドの椅子の塗装がはがれている。 ・温水シャワーが故障している。 ・事務室のエアコンが故障している。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	C…対応検討	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

②運営上の課題

運営上の 課題	・第二種公認陸上競技場であるため、5年毎に公認更新検定を受ける必要があり、規程の変更に対応した改修を実施しなければならない。 ・照明設備に高圧水銀ランプを使用している。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 老朽箇所について、経過観察し、定期的な点検と必要な修繕を実施しながら、使用する。観客席(旧)について、建築後45年が経過する2028年度を目途に、大規模改修を実施する。ただし、大規模改修の実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。また、ウレタン舗装の耐用年数が10～15年であることから、張替等の改修を定期的実施する必要がある、令和3年度に実施する。	米子市内の唯一の陸上競技場であり、第二種公認陸上競技場として鳥取県西部地区の陸上競技場の拠点にもなっていることから、将来的にも存続させていく。観客席(旧)について、建築後70年が経過する2053年度以降を目途に、建て替える。観客席(新)について、建築後45年が経過する2043年度を目途に、大規模改修を実施し、建築後70年が経過する2068年度以降を目途に、建て替える。ただし、大規模改修及び建て替えの実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。
対策の優先順位について	ウレタン舗装がすり減った状態で利用すると、利用者の怪我に繋がる危険性があることから、ウレタン舗装の定期的な改修は優先して実施する必要がある。また、第二種公認陸上競技場の公認検定を継続するために、規程の変更に対応した改修を実施する必要がある。観客席の老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023(旧観客席築40年)	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	1,005	5,801	106,461	187	1,860	107,022
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
2,751	92,771	355	2,364	6,633	2,110	33,896
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038(新観客席築30年)	R21 2039	R22 2040
1,384	1,463	1,759	3,046	69,549	571	652
R23 2041	R24 2042	R25 2043(旧観客席築60年)	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
1,897	1,290	139,742	325	1,087	5,916	882
R30 2048(新観客席築40年)	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053(旧観客席築70年)	R3-R35 合計
24,129	1,195	2,800	2,838	1,971	3,159	628,867

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H27	改修設計業務	3,341			
H28	第2種公認検定用改修工事(ウレタン拡幅等)	12,304			
H29	電気設備改修工事	7,932			

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-14

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市民球場		所在地	米子市車尾663番地 1	
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設		所管課	スポーツ振興課	
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため				
			設置年月	平成 2 年（1990年） 5 月	
敷地面積（㎡）	35,000	土地形態	☒ 市所有（ 35,000 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	7,158.12		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	観覧席	鉄骨鉄筋コンクリート造	4		1990	6,978.90	新耐震	不要 年度	不要 年度
2	バックスクリーン	鉄骨造	3		1990	179.22	新耐震	不要 年度	不要 年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	老朽化状況	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1	・観覧席の屋根に穴が開いており、一部剥落している。 ・観覧席の屋根の鉄骨の支柱が錆びている。 ・観覧席の座席にひび割れがある。 ・観覧席の防水シートにひび割れがある。 ・コンクリートの支柱にひび割れがある。 ・フェンスに塗装の剥離や接合部のめくれがある。 ・球場出入口の扉が腐食している。 ・球場内倉庫の扉がヒンジの損傷により、脱落している。 ・本部席の天井や内壁に雨漏りの痕跡がある。 ・ナイター照明のポールが錆びている。	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察
2	・スコアボードの表面が剥落している。 ・スコアボードの内部が錆により腐食している。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし

② 運営上の課題

運営上の課題	・スコアボードが磁気反転式であり、交換部品の製造が中止されているため、修理の際の部品調達が困難である。 ・照明設備に高圧水銀ランプを使用している。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 観覧席について、老朽箇所を経過観察し、定期的な点検と必要な修繕を実施しながら、使用する。 バックスクリーン(スコアボード)について、建築後35年が経過する2025年度以降を目途に大規模改修を実施するにあたり、現状の磁気反転式では、交換部品の製造中止により修理の際の部品調達が困難であることから、LED式のものに建て替える。ただし、大規模改修の実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。	米子市内でメインとなる野球場であり、中国大会以上の大規模大会を開催することから、将来的にも存続させていく。観覧席について、建築後45年が経過する2035年度を目途に、大規模改修を実施し、建築後70年が経過する2060年度以降を目途に、建て替える。ただし、大規模改修及び建て替えの実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。
対策の優先順位について	スコアボードについて、現状の磁気反転式では、交換部品の製造中止により修理の際の部品調達が困難であることから、優先的に大規模改修を実施する。観覧席の老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	6	12,127	968	16,449	43,521	8,858
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030(築40年)	R13 2031	R14 2032	R15 2033
2,439	10,446	1,010	1,423,672	6	6,984	1,976
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
7,678	217,237	7,203	11,265	8,029	1,976	285,657
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
3,162	12,619	3,825	17,948	32,487	6,919	771
R30 2048	R31 2049	R32 2050(築60年)	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
9,594	6	896,359	540	2,488	1,871	3,056,098

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-15

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市営淀江球場	所在地	米子市淀江町西原822番地 1		
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設	所管課	スポーツ振興課		
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため				
		設置年月	昭和60年（1985年） 4 月		
敷地面積（㎡）	15,220	土地形態	☒ 市所有（ 15,220 ㎡）	借地 契約期間	から まで
総延床面積（㎡）	463.24		☐ 借地（ ㎡）		

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	管理棟（内野スタンド）	鉄筋コンクリート造	2		1985	463.24	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・柱のコンクリートが剥落しており、内部の鉄筋が露出している箇所がある。 ・1塁側及び3塁側の球場入口付近のコンクリートが剥落している。 ・本部室の床、天井、内壁の表面にひび割れ箇所があり、天井に雨漏りの痕跡がある。 ・観客席の床にひび割れ箇所があり、座席ベンチの土台金具に腐食及びずれが生じている。 ・スコアボードが破損しており、使用不能である。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		D…要対応	D…要対応	A…支障なし	D…要対応	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし	D…要対応
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	・バリアフリー機能が不十分である。 ・照明設備に高圧水銀ランプを使用している。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	複合化・集約化 昭和60年に建設されて以来、35年以上経過しているが、これまで大規模改修は、行われておらず、老朽化が著しく進んでいる状況である。施設を存続させるにあたっては、利用者の安全を確保するために、早急な対策を施す必要がある。また、令和2年9月に米子市営湊山球場を廃止することから、施設を集約化し、令和3年度に大規模改修を実施する。施設を集約化することにより、大会利用等の増加が見込まれるため、併せて、外野の芝生化等のグラウンド改修も実施し、利便性を向上させる。	米子市営湊山球場を廃止し、施設を集約化することにより、米子市内の野球場が3施設から2施設に減少することになる。米子市営湊山球場の利用者も存続する2施設の野球場を利用することになり、需要がより高まることが想定されることから、将来的にも存続させていく。管理棟について、老朽化が進み、施設の大規模改修が必要になった際に、大規模改修又は建て替えを実施する。
対策の優先順位について	米子市営湊山球場を廃止することにより、米子市内に存続する野球場は、本施設と米子市民球場の2施設になる。大規模改修を実施するにあたっては、建築時期が古く、米子市営湊山球場を集約化する本施設を優先して実施する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021(大規模改修)	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	132,747	0	0	102	0	1,402
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
2,868	144	126	102	6,561	0	2,868
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
2,766	144	3,617	0	0	2,868	0
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
11,446	247	0	126	102	0	0
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(築30年)	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
102	144	0	86,987	2,766	0	258,238

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理推進事業債の活用予定	米子市営湊山球場を廃止し、集約化することから、令和3年度に実施する長寿命化改修において、公共施設等適正管理推進事業債を活用する。
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-16

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市営東山庭球場			所在地	米子市車尾776番地 1	
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設			所管課	スポーツ振興課	
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため					
					設置年月	昭和52年（1977年）11月
敷地面積（㎡）	10,000	土地形態	☒ 市所有（ 10,000 ㎡）	借地 契約期間	から まで	
総延床面積（㎡）	548.56		☐ 借地（ ㎡）			

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	観覧席	鉄筋コンクリート造	1		2018	446.24	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
		B…経過観察	A…支障なし	該当箇所なし	該当箇所なし	A…支障なし
1	・軒裏のコンクリートが剥離しており、内部の鉄筋が露出している。 ・観覧席のコンクリートやブロックにひび割れがある。 ・受電設備ボックスに錆がある。 ・擁壁にひび割れがあり、傾いていることにより側溝が潰れている。 ・オムニコートが全体的に薄くなっている。	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	A…支障なし	D…要対応	該当箇所なし	D…要対応
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	・照明設備に高圧水銀ランプを使用している。
--------	-----------------------

(3) 対策の優先順位の考え方

	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 老朽箇所について、経過観察し、定期的な点検と必要な修繕を行いながら、使用する。擁壁が傾いており、倒壊の危険性があることから、令和3年度に擁壁改修工事を実施する。	米子市内の唯一の全天候型の公営庭球場であり、一般利用だけではなく、各種大会も開催されていることから、将来的にも存続させていく。観覧席及び観覧席の上屋について、老朽化が進み、施設の大規模改修が必要になった際に、大規模改修又は建て替えを実施する。
基本的な方針		
対策の優先順位について	擁壁が傾いており、倒壊の危険性があることから、令和3年度に擁壁改修工事を実施する。また、オムニコートについて、損傷箇所を部分修繕しながら、使用しているが、全体的にコートが薄くなってきており、今後更なる損傷が進めば、全面張替を検討する必要がある。観覧席の老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	306	286	1,657	317	931	453
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
306	7,479	0	769	0	942	7,856
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
286	0	317	0	12,260	330	10
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
293	3,118	1,621	137	961	436	635
R30 2048(築30年)	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
36,411	0	590	180	1,300	1,283	81,470

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H27	照明塔ほか改修工事設計業務	1,512			
H29	照明塔ほか改修工事	28,731			

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 5-17

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市皆生市民プール	所在地	米子市皆生温泉三丁目18番3号
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設	所管課	スポーツ振興課
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため		
		設置年月	昭和55年（1980年）3月
敷地面積（㎡）	14,325	土地形態	☐ 市所有（ ㎡）
総延床面積（㎡）	5,006.00		☒ 借地（ 14,325 ㎡）
		借地契約期間	平成27年（2015年）11月1日 から 令和7年（2025年）3月31日 まで

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	プール棟	鉄筋コンクリート造	2		1979	2,102.09	旧耐震	実施済 年度	実施済 H26 年度
2	管理棟	鉄筋コンクリート造	2		1979	1,345.56	旧耐震	実施済 年度	不要 年度
3	トレーニング棟	鉄骨鉄筋コンクリート造	2		1979	1,490.35	旧耐震	実施済 年度	不要 年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
1	・屋上の笠木と笠木の間のコーキングが劣化している。 ・プールサイド西側の内壁に剥離がある。 ・外周フェンスに錆がある。 ・駐車場にひび割れや陥没がある。 ・排水の異臭が時々ある。	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察
2	・ルーフトレンが排水不良である。 ・軒裏のコンクリートが剥落している。 ・外壁にひび割れがある。 ・旧ボイラーの煙突にひび割れがある。 ・雨どいが腐食している。 ・窓から雨水が侵入した痕跡がある。 ・天井に雨漏りの痕跡がある。 ・歩道タイルに劣化があり、点字ブロックに不陸がある。	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察
3	・バラベットの天端が剥がれている。 ・軒裏のコンクリートが剥落しており、軒裏内部の鉄骨が腐食している。 ・入口上部の底にひび割れ、剥落がある。 ・外壁が剥がれている。 ・窓から雨水が侵入した痕跡があり、窓枠のシーリング材が腐食している。 ・天井脇の内壁が浮いている。 ・東側フェンスが破損している。 ・マンホール周りのアスファルトが陥没変形している。	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	該当箇所なし	A…支障なし

② 運営上の課題

運営上の課題	・管理棟とトレーニング棟を鳥取県から無償借受しており、プール棟と併せて管理運営を行っている。 ・照明設備に高圧水銀ランプを使用している。
--------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 市内には、鳥取県営東山水泳場と本施設の2館の公営水泳場がある。県営東山水泳場は、大会及び練習で利用されており、本施設は、主に練習での利用である。老朽箇所について、経過観察し、定期的な点検と必要な修繕を実施しながら、使用するが、建築後45年が経過する2025年度を目途に、その後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、大規模改修を実施する。施設の存廃を決定するにあたっては、県営東山水泳場も含めて市内の公営水泳場の在り方を検討する。ただし、大規模改修の実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。	大規模改修を実施した場合、建築後70年が経過する2050年度以降を目途にその後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、建て替える。ただし、建て替えの実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。
対策の優先順位について	老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	10,752	595	1,343	524,424	628	764
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
0	595	182,702	1,343	1,971	0	11,516
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039(築60年)	R22 2040
14,090	0	33	1,938	0	242,623	238
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045(管理棟建替)	R28 2046(プール棟建替)	R29 2047
0	357	271	5,718	974,271	716,278	0
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
343	252	7,777	6,060	1,485	907	2,709,273

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	市内には、本施設以外にも同種施設として、鳥取県営東山水泳場があり、同施設も昭和58(1983)年建築であり、老朽化が進んでいる。施設の存廃を決定するにあたっては、同施設も含めて市内の公営水泳場の在り方を検討する。
公共施設等適正管理推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-18

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市営弓道場		所在地	米子市車尾653番地 1	
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設		所管課	スポーツ振興課	
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため				
			設置年月	昭和58年（1983年）10月	
敷地面積（㎡）	1,993	土地形態	☒ 市所有（ 1,993 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	608.46		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	弓道場	鉄骨造	1		1983	608.46	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・ルーフドレンが損傷しており、雨どいに錆がある。 ・軒裏に剥がれている箇所がある。 ・更衣室、弓置場、和室の天井に雨漏りの痕跡がある。 ・射場の床が損傷している。 ・シャッターに錆があり、スムーズな開閉が困難である。 ・換気扇が破損している。 ・ネットフェンスの一部が破損している。 ・防矢ネットが損傷している。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	・バリアフリー機能が不十分である。
------------	-------------------

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 市内には、鳥取県立武道館と本施設の2箇所の弓道場があり、県立武道館は、大会及び練習で利用されている。本施設は、主に練習での利用であり、中高生の部活動でも利用されている。老朽箇所について、経過観察し、定期的な点検と必要な修繕を実施しながら、使用するが、建築後45年が経過する2028年度を目途に、その後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、大規模改修を実施する。ただし、大規模改修の実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。	大規模改修を実施した場合、建築後70年が経過する2053年度以降を目途にその後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、建て替える。ただし、建て替えの実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。
対策の優先順位について	老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023(築40年)	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	356	808	55,881	0	323	62,698
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
1,110	11,866	209	918	3,763	197	17,082
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
339	741	793	1,241	2,719	336	163
R23 2041	R24 2042	R25 2043(築60年)	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
983	0	74,202	48	12	909	385
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053(築70年)	R3-R35 合計
2,522	472	1,142	1,129	312	0	243,658

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-19

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市営東山球技場		所在地	米子市車尾661番地 1	
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設		所管課	スポーツ振興課	
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため				
			設置年月	昭和59年（1984年） 6 月	
敷地面積（㎡）	13,074	土地形態	☒ 市所有（ 13,074 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	188.20		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	管理棟	鉄筋コンクリート造	2		1984	188.20	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・軒裏に雨漏りの痕跡がある。 ・底に錆があり、目地が腐食している。 ・スタンドの壁の目地に隙間がある。 ・柱に錆がある。 ・観客席の手摺の基礎部分にひび割れがある。 ・放送席の内壁にひび割れがあり、クロスの剥がれがある。 ・ガス置場の扉に錆がある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	・バリアフリー機能が不十分である。 ・洋式トイレがない。 ・大会を開催するための諸室が不足している。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 老朽箇所について、経過観察し、定期的な点検と必要な修繕を実施しながら、使用する。管理棟について、建築後45年が経過する2029年度を目途に、大規模改修を実施する。ただし、大規模改修の実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。	米子市内の唯一の全面芝生の球技場であり、サッカー及びラグビーの大会を開催するにあたり必要な施設であることから、将来的にも存続させていく。管理棟について、建築後70年が経過する2054年度以降を目途に、建て替える。ただし、建て替えの実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。
対策の優先順位について	老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。管理棟の大規模改修を実施するにあたっては、大会を開催するために、必要な諸室を整備する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024(築40年)	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	61	122	278	19,196	0	21,581
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
68	381	4,077	72	315	1,293	68
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
5,866	116	255	272	426	934	116
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(築60年)	R27 2045	R28 2046	R29 2047
56	338	0	25,490	17	4	312
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
132	866	162	393	388	107	83,761

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-20

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市営淀江スポーツ広場		所在地	米子市淀江町西原789番地	
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設		所管課	スポーツ振興課	
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため				
			設置年月	昭和58年（1983年） 7 月	
敷地面積（㎡）	16,100	土地形態	☒ 市所有（ 16,100 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	111.14.		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	管理棟	鉄骨造	1		1983	111.14	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・軒裏に雨水の侵入痕がある。 ・外壁にひび割れがある。 ・柱の根元に錆がある。 ・照明カバーにひび割れがある。 ・ネットフェンスの支柱の根元が腐食しており、傾いている。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	・照明設備に高圧水銀ランプを使用している。 ・洋式トイレがない。
------------	-------------------------------------

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 老朽箇所について、経過観察し、定期的な点検と必要な修繕を実施しながら、使用する。管理棟について、建築後45年が経過する2028年度を目途に、大規模改修を実施する。ただし、大規模改修の実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。	管理棟は、淀江スポーツ広場及び淀江庭球場の用具の保管場所としてではなく、公衆トイレもあることから、将来的にも存続させていく。建築後70年が経過する2053年度以降を目途に、建て替える。ただし、建て替えの実施時期については、施設の老朽化の状況等により、変動することもあり得る。
対策の優先順位について	老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。管理棟の大規模改修を実施するにあたっては、トイレをバリアフリー化する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023(築40年)	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	72	164	9,346	0	35	10,591
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
225	2,166	42	186	733	40	1,919
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
69	150	161	222	423	68	33
R23 2041	R24 2042	R25 2043(築60年)	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
199	0	12,202	10	2	184	78
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053(築70年)	R3-R35 合計
383	66	232	229	63	0	40,296

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H28	照明設備改修工事	6,328			

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-21

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市錦海漕艇場艇庫			所在地	米子市西町133番地 1	
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設			所管課	スポーツ振興課	
設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため					
				設置年月	平成 6 年（1994年） 3 月	
敷地面積（㎡）	212	土地形態	☒ 市所有（ 212 ㎡）	借地 契約期間	から まで	
総延床面積（㎡）	280.44		☐ 借地（ ㎡）			

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	艇庫	鉄骨造	2		1977	280.44	旧耐震	未実施 年度	未実施 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・屋根の側面の一部が剥落している。 ・外壁にひび割れがあり、雨水が屋内に侵入している。 ・天井が剥離している。 ・支柱が錆びている。 ・屋内階段が錆びている。 ・床に雨漏りの痕跡がある。 ・犬走にひび割れがある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	・ボート桟橋等付帯施設の修繕も必要である。
------------	-----------------------

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 2022年度に建築後45年が経過するが、これまで大規模改修は、実施していない。現在のところ、老朽化が著しく進んでいる状況とはいえないため、定期的な点検と必要な修繕を行いながら、使用する。	今後老朽化が進み、施設の大規模改修が必要になった際には、その後の本施設の存廃について検討し、存続させる場合は、大規模改修又は建て替えを実施する。施設の存廃を決定するにあたっては、鳥取県営艇庫も含めて錦海漕艇場内の艇庫の在り方を検討する。
対策の優先順位について	老朽箇所について、必要な修繕を実施するにあたっては、安全面を優先して実施する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	61,173	6,075	107	470	1,927	101
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
8,744	174	379	406	635	1,392	172
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037(築60年)	R20 2038	R21 2039	R22 2040
83	503	0	37,988	25	6	465
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045(建替)	R28 2046	R29 2047
197	1,291	242	0	121,591	0	6
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
184	172	1,597	266	560	272	247,205

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H31	棧橋改修工事	33,798			

(5) その他

民間事業者との連携	米子ボート協会が維持管理を行っている。
国・県等との協働	錦海漕艇場内には、本施設以外にも同種施設として、平成6(1994)年に建築された鳥取県営艇庫がある。今後、施設の存廃を決定するにあたっては、同施設も含めて錦海漕艇場内の艇庫の在り方を検討する。
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

5-22

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市弓浜コミュニティ広場			所在地	米子市大篠津町1433番地		
施設分類	スポーツ・レクリエーション施設			所管課	地域振興課		
設置目的	スポーツ振興や健康増進						
根拠法令	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律				設置年月	2015年7月	
敷地面積(㎡)	105,346	土地形態	☐ 市所有(㎡)	借地 契約期間	2017年4月1日	から	
総延床面積(㎡)	504.48		☒ 借地(105,346 ㎡)		2022年3月31日	まで	

※国有財産使用許可

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 (㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	クラブハウス	鉄骨造	1		2020	135.03	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	該当箇所なし	該当箇所なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟 番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	・第一多目的広場の人工芝の経年劣化が進んでおり、毎年の補修費用が高んでいる。 ・第二多目的広場横の地盤が大きく沈下しているため、フェンスの基礎がむき出しになっていたり、多くの埋設物が出てきていたりしており、広場の安全な利用に懸念が生じている。 ・第一多目的広場には夜間の競技用照明がなく、明るい時間帯の利用に限られているが、利用者からは夜間照明の設置を求める声が挙がっている。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 弓浜コミュニティ広場は平成27年度に供用開始してから6年が経過したところであり、現在のところ、老朽化が著しく進んでいる状況とはいえないため、定期的な点検と必要な修繕を行いながら、使用する。 また、第一多目的広場の人工芝について、耐用年数の10年を目安に張替等の改修を実施する必要がある。	人工芝の耐用年数が10年であることから、第一多目的広場の人工芝は張替等の改修を定期的実施する必要がある。
対策の優先順位について	人工芝が剥げ、緩衝材が流出した状態では、利用者の怪我に繋がる危険性があることから、人工芝を年次的に部分補修するとともに、耐用年数の10年を目安に全面張替え等の改修を実施する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	0	0	129	0	811	129
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
277	0	129	1,963	0	589	0
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
277	1,665	0	0	129	0	4,345
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
0	0	129	0	1,025	129	277
R30 2048	R31 2049	R32 2050(築30年)	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
0	129	6,174	0	589	0	18,893

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H30	浄化槽ポンプ修繕	185	R2	漏水修繕	88
H30	電源工事	60	R2	駐車場誘導看板設置	249
H31	サッカーゴール用ウェイト	272	R2	クラブハウス等整備	26,543
H31	地質調査	321	R3	人工芝部分補修	97

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者制度を導入している。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号	7-1
------	-----

(1)施設の現状

①基本情報

施設名称	米子市福祉保健総合センター（ふれあいの里）		所在地	米子市錦町一丁目139番地 3	
施設分類	保健・福祉施設		所管課	福祉政策課	
設置目的	市民の福祉及び保健の総合的推進並びに民間福祉活動の促進を図るため				
				設置年月	平成 8 年（1996年） 8 月
敷地面積（㎡）	16,403.03	土地形態	☒ 市所有（ 13,690.66 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	8,768.49		☒ 借地（ 2,712.37 ㎡）		令和 6 年（2024年） 5 月31日 まで

②棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下				不要 年度	不要 年度
1	本館	鉄骨鉄筋コンクリート造	6	1	1996	7,799.42	新耐震	不要 年度	不要 年度
2	公用車庫	鉄骨造	1		1996	383.23	新耐震	不要 年度	不要 年度
3	車椅子専用駐車場	鉄骨造	1		1996	330.00	新耐震	不要 年度	不要 年度

(2)個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟 番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1	D…要対応	D…要対応	C…対応検討	D…要対応	D…要対応
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	D…要対応	C…対応検討	A…支障なし	D…要対応	D…要対応
棟 番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2	B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし	A…支障なし
棟 番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3	B…経過観察	該当箇所なし	該当箇所なし	該当箇所なし	該当箇所なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	該当箇所なし	該当箇所なし	該当箇所なし	該当箇所なし	A…支障なし

②運営上の課題

運営上の課題	市民の福祉・保健の総合的推進と民間福祉活動の促進を図るための施設の中に、行政機能として福祉保健部の一部を配置しているが、庁舎再編に伴い今後更に行政機能の移転・集約の検討を進めることとしており、施設機能を見直すことが必要。 また、乳幼児健診・貸館の利用が重なるなどすると、駐車台数が足りない状況が月平均で1～2回発生している。
--------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	複合化・集約化	今後の庁舎再編ビジョンの方針決定に従った大規模改修が予定されている。
対策の優先順位について		

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026(築30年)
概算費用(千円)	99,742	4,560	6,134	28,346	8,052	948,216
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
0	13,808	1,572	12,228	42,115	28,326	2,100
R16 2034	R17 2035	R18 2036(築40年)	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
11,707	6,187	1,314,668	0	6,523	3,985	13,366
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046(築60年)	R29 2047
273,512	9,384	4,204	51,621	4,344	352,235	3,127
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
14,348	7,483	12,707	38,256	26,217	1,390	3,350,464

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H29	空調用ポンプ改修	3,067	R2	1階活動室系統マルチエアコンの室外機修繕	264
H30	大会議室可動式椅子緊急点検	295	R2	吸収式冷温水発生器溶液回収処分	693
H30	空調用ポンプ改修	3,405	R2	事務室換気扇修繕	92
H31	大会議室可動式椅子部品	297	R2	大会議室系統冷却塔ファンモータ取替修繕	638
H31	空調用ポンプ改修	918	R2	高圧受電設備取替交換	693
R2	本館系統冷温水発生器修繕	1,870	R2	非常用電源修繕	545

(5) その他

民間事業者との連携	平成18年度から指定管理者制度を導入し、現在も適用中
国・県等との協働	特になし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	未定
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

7-2

(1)施設の現状

①基本情報

施設名称	弓浜地域老人福祉センター		所在地	米子市大篠津町385番地47	
施設分類	保健・福祉施設		所管課	長寿社会課	
設置目的	老人の健康及び福祉の増進等を図るため設置				
			設置年月	平成28年（2016年） 1 月	
敷地面積（㎡）	1,698	土地形態	市所有（ 1,698 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	571.33		借地（ ㎡）		まで

②棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	本館	鉄筋コンクリート造	1		2015	561.13	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2)個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟 番号	特になし。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

②運営上の課題

運営上の課題	・利用者数の減少 設置当初～平成30年度までは、年間約6,800人の利用があったが、令和元年度においては5,500人程度に落ち込んだ。さらに、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、3,100人程度となった 主な利用目的は器械での運動だが、利用者が固定化してきたことで全体の利用者数が減少傾向にある。新たな活用方法の検討が求められる。
--------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 老人の健康及び福祉の増進を図るため活用されている施設であり、今後も存続すべきである。現在、市が取り組んでいるフレイル対策を推進するためにも有効な施設と考えられる。	老人の健康及び福祉の増進を図るため、今後も維持していく必要がある。
対策の優先順位について	現時点では、修繕等、緊急に対応が必要なものは確認されない。施設を有効的に活用するため、引き続き事業や機器の充実について検討する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	2,310	1,934	576	2,017	12,127	0
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
2,310	0	2,227	13,733	450	0	2,310
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
0	27,300	3,951	293	126	2,467	11,113
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045(築30年)	R28 2046	R29 2047
293	2,017	2,227	0	52,335	0	450
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
2,017	293	2,237	2,310	1,934	419	151,776

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

7-3

(1)施設の現状

①基本情報

施設名称	淀江老人福祉センター		所在地	米子市淀江町淀江1110番地 1	
施設分類	保健・福祉施設		所管課	長寿社会課	
設置目的	老人の健康及び福祉の増進等を図るため設置				
			設置年月	昭和56年（1981年） 4 月	
敷地面積（㎡）	1,982	土地形態	☒ 市所有（ 1,982 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	752.19		☐ 借地（ ㎡）		まで

②棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	本館	鉄筋コンクリート造	2		1981	646.30	旧耐震	未実施 年度	未実施 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2)個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟 番号	建物及び設備の老朽化が進んでいる。 軒天の塗装がはがれている部分为数か所あり、外階段が腐食している。 入浴施設については、数年前から設備が故障しており、事業を休止している。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

②運営上の課題

運営上の 課題	老人の健康及び福祉の増進を図るための施設として、設置当初から重要な役割を担ってきたが、施設は築約40年となり、建物や施設の老朽化が進んでいる。 施設の管理は、職員2名を配置し行っている。利用者も固定化しており、年々減少傾向にあるため、施設の在り方について検討する必要がある。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 老人の健康及び福祉の増進を図るための施設として、重要な役割を担ってきたが、施設の老朽化と共に利用者も減少している。大規模な改修は行わず、他施設へ機能に移管する等、施設の在り方について検討する必要がある。	淀江老人福祉センターは、大規模な改修や修繕は行わず、施設の機能は他施設に移管する。
対策の優先順位について	施設の老朽化が進んでいるが、新たな改修や修繕は、行わない。施設の在り方について検討する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021(築40年)	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	63,051	0	2,570	68	46,555	9,500
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
230	0	2,253	68	24,685	457	1,109
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
0	2,570	1,592	1,200	457	230	448
R23 2041(築60年)	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
60,646	68	163	457	677	1,468	1,216
R30 2048	R31 2049(建替)	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
0	280,217	0	163	524	593	503,233

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H29	自動ドア修繕	24			
H29	誘導等取替	66			
H29	屋根修繕	103			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

7-4

(1)施設の現状

①基本情報

施設名称	富士見地区老人憩の家		所在地	米子市富士見町二丁目89番地	
施設分類	保健・福祉施設		所管課	長寿社会課	
設置目的	富士見地区の老人の心身の健康の増進を図るため、その教養の向上、レクリエーション等の場として設置				
			設置年月	平成7年（1995年）3月	
敷地面積（㎡）	195	土地形態	☐ 市所有（195㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	125.06		☐ 借地（㎡）		まで

②棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 (㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	富士見地区老人憩の家・本館	木造	1		1994	125.06	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2)個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟 番号	特に問題なし	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

②運営上の課題

運営上の 課題	富士見地区の老人の健康や生きがいづくり等を図るための施設であり、富士見町2丁目自治会に管理を委託している。(平成24年4月1日管理委託契約締結)委託料は、無料。光熱水費は、市が負担。 近年は、高齢化により施設の利用回数が減少し、自治会による施設管理も困難になってきている。令和2年12月2日から、高齢者のサロン(通いの場)として活用している。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 富士見地区の老人の健康や生きがいづくり等を図るために必要な施設であり、今後も存続すべきである。現在、市が取り組んでいるフレイル対策を推進するためにも有効な施設と考えられる。	引き続き富士見地区の老人の健康や生きがいづくり等を図るため、今後も維持していく必要がある。
対策の優先順位について	現時点では、緊急に対応が必要な箇所は確認されていない。施設を維持する上で地元自治会の協力が必要。施設の活用方法や管理方法を検討する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024(築30年)	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	258	117	170	14,268	0	158
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
48	349	963	159	40	81	185
R16 2034(築40年)	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
12,757	0	74	45	253	2,709	48
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
210	859	45	3,900	77	169	181
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
283	621	77	37	224	0	39,364

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
R1	ブロック塀撤去工事	152			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

7-5

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	あかしや		所在地	米子市夜見町330番地 3	
施設分類	保健・福祉施設		所管課	こども相談課	
設置目的	障がい児等に対して、日常生活における基本的動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等の児童発達支援を行うとともに、地域の障がい児やその家族の相談支援、障がい児を預かる施設への援助・助言を行う地域の中核的な支援施設として設置。				
			設置年月	平成11年（1999年） 4 月	
敷地面積（㎡）	4,134	土地形態	☒ 市所有（ 4,134 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	698.75		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	あかしや・本館	木造	1		1998	624.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・キュービクルの外箱の腐食あり。 ・プールの床の破損 ・雨漏り（一部修繕し経過観察中） ・教室床のコーティング剥離 ・照明器具の不良 ・バス車庫シャッター破損	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	D…要対応	D…要対応
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	D…要対応
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	児童発達支援センターとして、幅広く高度な専門性に基づく発達支援・家族支援機能だけでなく、地域の障がい児通所支援事業所に対するスーパーバイズ・コンサルテーション機能、地域のインクルージョン推進の中核としての機能を果たすため、専門機関としての職員の資質向上が求められている。個々のニーズに合った質の高い支援を提供するため、職員の専門性育成計画を作成する、計画的に研修を取り入れる等、人材育成のための持続可能な仕組みを施設内に構築する必要がある。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 施設の有する専門的機能を活かし、地域の中核的な療育支援施設としての機能を果たしていく必要があるため、今後も存続すべきである。 適切な運営、療育の質の担保、適切な支援の引き継ぎ等、本市の障がい児支援を推進していくために、当施設が果たす役割は大きいと考える。	引き続き、本市の障がい児支援の推進を図るため、維持していく必要がある。
対策の優先順位について	修繕箇所が複数ある他、屋外の遊具のほとんどが修繕・撤去が必要な状態であり、児童発達支援センターとして設置が義務づけられている屋外遊園の利用ができない状態になっているため、早急に修繕・撤去を行う予定にしている。今後、施設を利用する子どもの状態によっては、施設の充実や改修が必要となる可能性がある。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	392	4,341	11,380	183	1,286	584
R9 2027	R10 2028(築30年)	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
850	70,304	0	789	240	1,740	4,805
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038(築40年)	R21 2039	R22 2040
792	201	406	921	62,761	0	368
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
224	1,264	13,517	238	1,046	4,287	224
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
18,564	386	844	903	1,414	3,097	208,353

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H30	空調設備改修	14,875			
H30	ガス煮沸式消毒槽取替	443			
R1	下水道接続工事	5,876			
R2	屋上防水一部修繕	410			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	障がい児等地域療育支援事業(県委託)を実施している
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

7-6

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市中心身障害者福祉センター		所在地	米子市皆生新田二丁目10番 1 号	
施設分類	保健・福祉施設		所管課	障がい者支援課	
設置目的	障がい者のための機能回復訓練、健康増進、交流の場として設置				
			設置年月	昭和58年（1983年） 4 月	
敷地面積（㎡）	3,690	土地形態	☒ 市所有（ 3,690 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	894.80		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	心身障害者福祉センター本館	鉄筋コンクリート造	1		1982	894.80	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	施設屋外部分の底下部の表面が、老朽化のため剥がれて落下している部分がある。 施設入口には2基の自動扉があるが、うち1基が故障のため不動。開け放している状態であり、冬や風が強い時期は利用者の利便性を損ねている。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	C…対応検討	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	指定管理者（令和2年度まで米子福祉会、3年度～7年度まで社会福祉法人養和会）による管理運営を行っている。 施設利用者数については大きな増減は見られないが、利用者の固定化、高齢化が顕著であるため、新たな利用者の獲得に向けてのPRや、若年層へアピールする事業展開などを行う必要がある。 また、来館者の多くが皆生温泉の湯を利用した浴室を利用しており、その他の講座や事業への参加を促すための方策が求められる。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 障がい者の学習、余暇活動、交流の場として活用されている施設であり、今後も存続すべきである。 令和3年度から指定管理者が社会福祉法人養和会に変更となることに伴い、新たな事業計画などが示されており、新規利用者の増加、年齢層の拡大が見込まれる。市の障がい者福祉施策推進のためにも、当施設が果たす役割は大きいと考えられる。	引き続き心身障がい者の福祉の増進を図るため、今後も維持していく必要がある。
対策の優先順位について	自動ドアの修繕、庇の下部の修繕の他は、現時点では緊急に対応が必要なものは確認されない。 しかしながら、今後利用者の増加や多様な障がい種別の利用者の来館が見込まれるようであれば、施設の充実が求められる可能性がある。	

(4) 今後の修繕費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022(築40年)	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	1,205	82,330	0	481	92,496	1,655
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
17,693	312	1,369	5,611	294	24,479	505
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
1,105	1,182	1,851	4,054	502	243	1,465
R23 2041	R24 2042(築60年)	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
0	109,648	72	18	1,355	574	3,760
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052(建替)	R35 2053	R3-R35 合計
703	1,704	1,684	0	354,133	0	712,481

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H29	屋上修繕・オストメイト対応トイレ改修	3,867			
H30	体育室床改修	3107			

(5) その他

民間事業者との連携	令和3年度からの指定管理者である社会福祉法人養和会を通じて、民間の障がい者施設や団体と連携した事業や活動が見込まれる。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

7-7

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子サン・アビリティーズ		所在地	米子市皆生三丁目16番20号	
施設分類	保健・福祉施設		所管課	障がい者支援課	
設置目的	障がい者のための機能回復訓練、健康増進、交流の場として設置				
			設置年月	平成15年（2003年）4月	
敷地面積（㎡）	4,088	土地形態	☒ 市所有（ 4,088 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	1,520.20		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	米子サンアビリティーズ体 育館	鉄骨鉄筋コ ンクリート造	1		1987	1,509.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	台風時、特定の風向きからの雨風があると、ロ ビー天窓から雨漏りが発生することがある。頻度と しては1～2年に1度ほど。 多目的トイレのオストメイト設備が古い設計になっ ており、現在の仕様への交換が望まれる。 体育館の照明が水銀灯であり、費用対効果を検 討するとLED化への改修を実施したい。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		C…対応検討	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	指定管理者（令和2年度まで米子福祉会、3年度～7年度まで社会福祉法人養和会）による管理運営を行っている。 施設利用者数については大きな増減は見られないが、利用者の固定化、高齢化が顕著であるため、新たな利用 者の獲得に向けてのPRや、若年層へアピールする事業展開などを行う必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 障がい者だけでなく、障がいのない方の利用も受け入れており、広く市民にとっての学習、余暇活動、交流の場として活用されているため、今後も存続が望まれる。 令和3年度から指定管理者が社会福祉法人養和会に変更となることに伴い、新規利用者の増加、年齢層の拡大が見込まれる。市の障がい者福祉施策推進のためにも、当施設が果たす役割は大きいと考えられる。	引き続き心身障がい者の福祉の増進を図るため、今後も維持していく必要がある。
対策の優先順位について	利用者の利便性向上のため、多目的トイレ設備の更新が望まれる。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	232	5,685	72	409	109	82
R9 2027(築40年)	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
98,910	0	52,666	181	409	11,220	191
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
232	0	181	55,576	409	599	0
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047(築60年)
3,503	4,286	0	10	590	0	73,804
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
72	0	109	82	4,105	109	313,833

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H27	屋根防水	11,831			
H28	空調設備改修	14,559			
H31	屋上防水	9,897			

(5) その他

民間事業者との連携	令和3年度からの指定管理者である社会福祉法人養和会を通じて、民間の障がい者施設や団体と連携した事業や活動が見込まれる。
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

8-1

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	車尾児童館	所在地	米子市車尾二丁目28番21号
施設分類	子育て支援施設	所管課	こども施設課
設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
		設置年月	昭和39年（1964年）3月
敷地面積（㎡）	546	土地形態	☒ 市所有（ 546 ㎡）
総延床面積（㎡）	158.67		☐ 借地（ ㎡）
		借地契約期間	から まで

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	車尾児童館	木造	1		1963	158.67	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟番号	・エアコン稼働に対する電圧の不足 ・遊具の老朽化（塗装剥離など）	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	昭和39年の設置から58年以上経過し老朽化が進んでいる。
--------	------------------------------

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持	地域の子育て活動拠点としての機能を有するほか、車尾なかよし学級としても利用しており必要性は高い。 地元との協議を行いつつ、なかよし学級との統合も含め今後の施設の在り方について検討が必要。
対策の優先順位について		

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023(築60年)	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	13,465	0	4,372	13	0	0
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033(築70年)
13	79	0	13	0	0	0
R16 2034(建替)	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
68,808	0	0	13	0	79	13
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
0	0	13	471	0	13	0
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
0	401	0	0	13	0	87,779

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
R1	遊戯室空調取替	262			
H30	空調機器設置	293			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

8-2

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	前田児童館	所在地	米子市尾高1424番地 1
施設分類	子育て支援施設	所管課	こども施設課
設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
		設置年月	昭和58年（1983年）3月
敷地面積（㎡）	600	土地形態	市所有（ 600 ㎡）
総延床面積（㎡）	212.32		借地（ ㎡）
		借地契約期間	から まで

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	前田児童館	鉄骨造	1		1983	203.68	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟番号	・集会室床カーペット剥離 ・遊戯室壁漏水	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
1		D…要対応	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	D…要対応	B…経過観察
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持	地域の子育て支援の拠点として必要な施設であり、建設から39年以上経過しているため、建物の更新や機能の集約化を含め総合的に今後の施設の在り方を検討する。
対策の優先順位について		

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023(築40年)	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	132	301	20,777	0	120	23,311
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
413	4,412	78	341	1,399	73	6,350
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
126	276	295	461	1,011	125	61
R23 2041	R24 2042	R25 2043(築60年)	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
365	0	27,589	18	4	338	143
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053(築70年)	R3-R35 合計
938	175	425	420	116	0	90,593

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
R2	屋根防水修繕	990	H29	屋根防水修繕	100
R2	網戸修繕	132	H28	屋根防水修繕	162
R1	屋根防水修繕	372			
H30	屋根防水修繕	130			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

8-3

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	下福万児童館	所在地	米子市福万200番地		
施設分類	子育て支援施設	所管課	こども施設課		
設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。				
			設置年月	昭和58年（1983年） 8 月	
敷地面積（㎡）	677	土地形態	☒ 市所有（ 677 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	209.04		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 (㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	児童館	鉄骨造	1		1982	200.40	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・遊戯室、廊下壁紙の剥離	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		D…要対応	B…経過観察	B…経過観察	C…対応検討	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持	地域の子育て支援の拠点として必要な施設であり、建設から39年以上経過しているため、隣接の隣保館との統合や機能の集約化を含め今後の施設の在り方を検討する。
対策の優先順位について		

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022(築40年)	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	296	20,442	0	118	22,935	406
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
4,341	76	336	1,377	72	6,248	124
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
271	290	454	995	123	60	359
R23 2041	R24 2042(築60年)	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
0	27,144	18	4	333	141	923
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(建替)	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
173	418	0	86,888	0	4	175,366

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
R2	網戸修繕	166			
R1	内壁補修	59			
R1	屋根雨漏り修繕	65			
H29	屋根雨漏り修繕	84			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

8-4

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	淀江児童館	所在地	米子市淀江町西原251番地 1		
施設分類	子育て支援施設	所管課	こども施設課		
設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。				
			設置年月	昭和50年（1975年） 8 月	
敷地面積（㎡）	1,214	土地形態	☒ 市所有（ 1,214 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	216.00		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	淀江児童館	鉄筋コンクリート造	1		1975	216.00	旧耐震	未実施 年度	未実施 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	・建物外壁の亀裂 ・廊下壁のひび ・トイレ排水溝の匂い ・遊具の老朽化（塗装など）	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		D…要対応	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	昭和50年の設置から46年以上経過し老朽化が進んでいる。
------------	------------------------------

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持	地域の子育て活動拠点としての機能を有するほか、淀江なかよし学級としても利用しており必要性は高い。 地元との協議を行いつつ、なかよし学級との統合も含め今後の施設の在り方について検討が必要。
対策の優先順位について		

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	24,315	164	209	18	7,599	139
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
111	0	266	183	117	92	75
R16 2034	R17 2035(築60年)	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
0	8,857	18	10	92	135	164
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(建替)	R27 2045	R28 2046	R29 2047
102	229	0	93,651	0	10	110
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
93	164	120	211	117	110	137,481

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
R2	網戸修繕	220	H29	屋根防水修繕	71
R2	屋根防水修繕	72	H28	遊具修繕	104
R1	事務室空調取替	135			
H30	屋根幕板修繕	419			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

9-1

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子国際会議場	所在地	米子市末広町74番地2
施設分類	産業系施設	所管課	観光課
設置目的	国内外との学術、情報、技術、文化等の交流を促進し、地域の経済の発展と文化の振興を図る。		
		設置年月	平成10年（1998年）2月
敷地面積（㎡）	米子コンベンションセンター内	土地形態	☐ 市所有（㎡）
総延床面積（㎡）	1,128.74		☐ 借地（㎡）
		借地契約期間	から まで

② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	米子国際会議場	鉄筋コンクリート造	1		1997	1,128.74	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
1	該当箇所なし	該当箇所なし	該当箇所なし	B…経過観察	該当箇所なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	B…経過観察	該当箇所なし	該当箇所なし	C…対応検討	該当箇所なし
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
2					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ（屋内）	外構
3					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	鳥取県が所管する米子コンベンションセンターと一体の建物となっているため、鳥取県と協調して施設の維持管理を行う必要がある。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 米子コンベンションセンターと一体の建物であり、鳥取県と協調して対策を進める。	
対策の優先順位について		

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	1,569	7,396	619	209	2,342	191
R9 2027(築30年)	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
52,459	0	1,020	63	1,214	4,516	1,309
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037(築40年)	R20 2038	R21 2039	R22 2040
563	1,240	121	100,004	0	1,167	137
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047(築60年)
1,224	9,948	1,245	102	1,541	137	14,267
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
670	1,016	53	1,268	2,195	0	209,805

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	鳥取県の所管する米子コンベンションセンターと一体となっているため、鳥取県の施設の整備計画との調整が必要である。
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

9-2

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市シルバーワークプラザ		所在地	米子市錦町一丁目110番地	
施設分類	産業系施設		所管課	長寿社会課	
設置目的	健康で働く能力や意欲のある高齢者の就業、研修、会議等の便宜を供与することにより、高齢者の能力活用及び社会参加を推進するため設置				
			設置年月	平成8年（1996年）4月	
敷地面積（㎡）	1,368	土地形態	市所有（1,368㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	956.00		借地（㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	事務所及び作業所	鉄骨造	2		1995	956.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	引戸の鍵部分が劣化し、鍵が正確にかからない。 補助として木の棒を使用している。 天井埋め込みエアコンが劣化している。特に冷房が効かない。 外階段にサビがある。 壁に数か所ヒビが入っている。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	D…要対応	C…対応検討
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	高齢者の就業、研修、会議等の便宜を供与することにより、高齢者の能力活用や社会参加を推進するため、平成8年に本市が設置した施設であり、公益社団法人米子広域シルバー人材センターが指定管理者として管理運営を行っている。同センターに対して、施設内の6割近いスペースの使用許可及び使用料減免を行っている。また、貸室としての多目的室と会議室についてもほとんどが同センターの利用となっており、新たな一般利用者確保は進んでいない。
--------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化	引き続き高年齢者の能力活用や社会参加の推進のため、高年齢者の雇用・就業機会を提供する拠点として必要である。今後は、ふれあいの里の大規模改修の時期に合わせて検討する必要があると考える。
	計画的な建物改修、適正な維持管理を図ることで、施設の長寿命化を図る。 築年数20年を超えているが、建築以降大きな改修工事は実施されていない。今後、劣化が著しい空調設備をはじめ、施設全体の改修を計画的に実施していく。	
対策の優先順位について	工事の手戻りが発生しないように営繕課等と協議のうえ、決定する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025(築30年)	R8 2026
概算費用(千円)	536	1,710	1,645	196	93,722	1
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
1,652	131	2,249	5,676	1,212	327	1,429
R16 2034	R17 2035(築40年)	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
137	112,188	1	903	268	1,045	29,382
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045(築60年)	R28 2046	R29 2047
983	1,539	1,100	268	41,475	427	1,719
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
524	2,402	4,147	948	105	1,305	311,352

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H26	接地改修等	256			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

9-3

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市観光センター		所在地	米子市皆生温泉三丁目 1 番 1 号	
施設分類	産業系施設		所管課	観光課	
設置目的	米子市(特に皆生温泉地域)の観光の振興を図る				
			設置年月	昭和58年（1983年） 3 月	
敷地面積(㎡)	1,804	土地形態	☒ 市所有(1,804 ㎡)	借地 契約期間	から
総延床面積(㎡)	1,610.46		☐ 借地(㎡)		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 (㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	観光センター本館	鉄筋コンクリート造	2		1982	1,610.46	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	施設建設から相当な年数が経過しており、全体的に老朽化している。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1	海に近いこともあり、塩害も大きく近年、外壁に小規模な亀裂があり修繕対応をしている。今年度は、雨漏り修繕で屋根を一部改修を行い、経過観察中である。 空調設備は、相当年数が経過しており、修繕対応が困難となっているため、R4年度に一部更新を検討している。	B…経過観察	B…経過観察	C…対応検討	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		C…対応検討	A…支障なし	A…支障なし	C…対応検討	C…対応検討
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の課題	H29年度の大規模改修(エレベーターの設置等)以降、利用者数は年々上昇している。 施設管理は、指定管理者(皆生温泉旅館組合)による管理運営としている。本年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、指定管理者の収入が大幅に減少するなどの影響があったが、これを機に収入構造の改善を図る予定としている。 昨年度、皆生温泉から境港市までのサイクリングロードの開通に伴い、レンタサイクル事業をはじめとするサイクリング拠点施設の整備を行い、また、施設内にコワーキングスペースの整備を検討するなど、施設として提供できるサービスの検討を行っている。
--------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 施設に、多目的ホールと会議室を備え、一定程度のコンベンション機能を有しており、また、市内の移動には2次交通が必要不可欠であるが、バスの待合室を備えていることから、皆生温泉地区の観光振興のために必要な建物と考える。	H29年度の改修により、バリアフリー化が進んだとはいえ、一部、実施できていない箇所もあることから、バリアフリー化をさらに進めるとともに、同改修によりデッドスペースができてしまったため、有効活用策を検討する必要がある。 また、設備(特に空調設備など)は老朽化が進み、故障はしていないが、修繕困難となっているものもあるため、計画的な更新が必要と考える。
対策の優先順位について	設備の更新を年次的に検討する必要がある。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022(築40年)	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	231	205,402	1	1,522	451	159,473
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
55,787	1,657	2,593	1,853	451	51,043	719
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
2,896	883	4,046	13,232	1,597	178	2,198
R23 2041	R24 2042(築60年)	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
1	200,479	123	574	429	1,965	12,782
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(建替)	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
1,227	3,265	0	647,276	1	574	1,374,906

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H29	エレベーター設置など	110,500			

(5) その他

民間事業者との連携	
国・県等との協働	
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

9-4

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	伯耆古代の丘公園		所在地	米子市淀江町福岡1529番地	
施設分類	産業系施設		所管課	淀江振興課	
設置目的	史跡と田園風景の中で、誰でも気軽に利用でき懐かしさや非日常的な気分を体験できる公園とし地域の賑わいづくりを図る				
			設置年月	平成 7 年（1995年）	
敷地面積（㎡）	24,924	土地形態	☒ 市所有（ 24,924 ㎡）	借地 契約期間	から まで
総延床面積（㎡）	751.85		☐ 借地（ ㎡）		

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 (㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	管理棟	鉄骨造	2		1995	395.61	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	浄化槽設置から25年以上が経過し、老朽化してきており、下水道接続へ切り替える必要がある。 管理棟雨樋が老朽化してきており部分的に破損している。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		C…対応検討	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	D…要対応	A…支障なし	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	開園から25年以上経過していることや、園内の遊具や塀などが木製のため、老朽化が顕著になってきている。特に物見やぐらは、老朽化が進んでいるため登頂禁止にしている。今後、撤去することも検討する必要がある。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 安全性が保たれる間は現状維持で使用する。 竪穴式住居、物見やぐらは撤去を瓶山の保存活用計画に合わせて検討する。 トイレ排水を浄化槽から下水道接続に切り替え。 管理棟雨樋の修繕。 ハス池回廊の維持修繕。	伯耆古代の丘エリア活性化構想に基づき、施設の整備及び運営を行う。
対策の優先順位について	危険性の高いものを最優先。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025(築30年)	R8 2026
概算費用(千円)	115	744	368	535	32,399	0
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
497	85	1,096	4,869	432	126	171
R16 2034	R17 2035(築40年)	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
513	42,613	0	165	141	796	6,178
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
150	659	2,634	141	13,441	176	532
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
484	824	3,828	241	50	705	115,712

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
30	大型木製遊具改修	997			
R2	公園トイレ改修工事	13,358			
R2	空調修繕	1,265			

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者による管理・運営。
国・県等との協働	伯耆古代の丘エリア活性化構想に基づき、鳥取県立むきばんだ史跡公園との連携を図る。
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

9-5

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	淀江ゆめ温泉		所在地	米子市淀江町福岡1547番地	
施設分類	産業系施設		所管課	淀江振興課	
設置目的	本市の地域資源を生かし、地域の活性化及び住民福祉の増進を図る				
			設置年月	平成12年（2000年）	
敷地面積（㎡）	5,960	土地形態	☒ 市所有（ 5,960 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	1,741.57		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	淀江ゆめ温泉本館	鉄骨造	2	1	2000	1,741.57	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	ボイラーの給配水管の老朽化のため修繕が必要 男女浴室窓の開閉不具合	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	D…要対応	A…支障なし	該当箇所なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	D…要対応	B…経過観察	A…支障なし	C…対応検討
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	現在、建物の運営は民間事業者が指定管理者制度で行っているが、泉源の権利自体はこの民間事業者が所有しているため、温浴施設自体の譲渡も視野に入れた管理が必要となる。
------------	--

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 計画的な施設修繕及び適正な維持管理を図ることにより、長寿命化及びLCCの縮減を推進する。	当面、温泉の泉源の権利を有する民間事業者が運営管理を行うが、将来的には、施設を民間事業者への譲渡・売却も視野にあり方を検討する。
対策の優先順位について	危険性の高いものを最優先。続いて温泉の営業への影響を最小限に抑える。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026
概算費用(千円)	1,997	78	1,333	9,443	31,065	523
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030(築30年)	R13 2031	R14 2032	R15 2033
3,225	1,293	1,314	95,260	275	2,178	1,305
R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040(築40年)
2,866	6,318	1,906	967	4,190	2,174	117,416
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
0	609	1,494	2,162	18,277	3,802	1,920
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
5,889	1,494	79,452	1,223	2,952	1,756	406,154

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
28	脱衣室改修工事	2,488	R1	屋上防水改修工事	5,390
28	男子更衣室換気設備改修	432	R1	浴室他改修工事	4,759
29	浄化槽膜ユニットほか改修	2,602	R2	自動ドア修繕	387
30	シルク風呂循環配管修繕	567	R2	サウナドア修繕	611

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者による管理・運営
国・県等との協働	伯耆古代の丘エリア活性化構想に基づき、鳥取県立むきばんだ史跡公園との連携を図る。
公共施設等適正管理推進事業債の活用予定	無
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号

9-6

(1) 施設の現状

① 基本情報

施設名称	米子市淀江農林産物直売施設（淀江どんぐり村）		所在地	米子市淀江町本宮464番地 2	
施設分類	産業系施設		所管課	淀江振興課	
設置目的	本市の農林業及び観光の振興を図るため				
			設置年月	平成 8 年（1996年）10月	
敷地面積（㎡）	816	土地形態	☒ 市所有（ 816 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	135.40		☐ 借地（ ㎡）		まで

② 棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 （㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	観光会館	木造	1		1996	135.40	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

(2) 個別施設の状態

① 施設の老朽化状況

棟 番号	空調設備の老朽化 浄化槽ポンプ老朽化 建物内の雨漏り（強風時吹込み） 外壁老朽化	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
1		C…対応検討	D…要対応	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	C…対応検討	D…要対応	D…要対応	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ （屋内）	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

② 運営上の課題

運営上の 課題	指定管理者による管理運営を行っており、建物等の小修繕は対応はしているが、建物設置から20年以上経過しており、全体的に老朽化が進んでいることから計画的な修繕や改修が必要である。 現在、レストランを休止しており、利活用方法（指定管理者の自主事業）を検討する必要がある。
------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 空調設備の更新 浄化槽ポンプの修繕 屋根・外壁改修	当面は建て替えは行わず、長寿命化に努め維持管理を行う。将来的には、隣接する本宮観光農事組合所有の建物及び工作物の老朽化状況も踏まえ、施設の対応を検討する。
対策の優先順位について	利用者の安全、快適性を向上させることを最優先。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026(築30年)
概算費用(千円)	5,265	37	4,603	1,678	0	17,772
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
0	1,736	928	3,712	4,599	2,257	348
R16 2034	R17 2035	R18 2036(築40年)	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
250	928	29,079	0	920	45	1,678
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
9,271	295	3,675	2,619	45	6,454	1,231
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
1,375	0	4,807	4,381	1,736	883	112,603

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

(5) その他

民間事業者との連携	指定管理者による管理・運営。
国・県等との協働	隣接する本宮展望駐車場は、広域観光ルートに沿道サービス拠点として休憩、情報などのサービス提供を目的として県が設置しており、連携を図っている。
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	予定なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	

米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号	12-1
------	------

(1) 施設の現状

①基本情報

施設名称	米子駅前地下駐車場（地下駐輪場含む）		所在地	米子市弥生町 2 番地	
施設分類	その他施設		所管課	建設企画課	
設置目的	米子市の正面玄関である、米子駅付近の渋滞緩和及び良好な環境の維持による道路交通の円滑化により、都市機能の向上を図り、ひいては、米子駅南北自由通路・駅南広場等の整備をはじめとする、駅周辺のにぎわい創出に寄与する。				
			設置年月	平成 8 年（1996年） 4 月	
敷地面積（㎡）	3,999	土地形態	☒ 市所有（ 3,454 ㎡）	借地 契約期間	平成 8 年（1996年） 4 月22日 から
総延床面積（㎡）	9,350.78		☒ 借地（ 545 ㎡）		令和 8 年（2026年） 3 月31日 まで

②棟別情報

棟 番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積 (㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	米子駅前地下駐車場(地下 駐輪場含む)	鉄筋コンク リート造		2	1995	9,350.78	新耐震	不要	不要
								年度	年度
2									
								年度	年度
3									
								年度	年度

(2) 個別施設の状態

①施設の老朽化状況

棟 番号	・躯体そのものに劣化は見られない。 ・令和元年度に機械式駐車設備の撤去等の大規模改修を実施したため、施設は良好な状態に保たれている。 ・電気設備、機械設備のほとんどが、平成8年の供用開始時から使用されており、耐用年数を超過しているものがあるが、定期的な保守点検及び小修繕により現状使用に問題はない。 ・付属設備(エレベーター等)の大規模改修が近年中に必要である。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		該当箇所なし	該当箇所なし	A…支障なし	B…経過観察	該当箇所なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	C…対応検討
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

②運営上の課題

運営上の課題	・入場から30分間は無料なため、米子駅利用者の送迎等による無料時間内利用者が全利用者の8割弱を占め、収入に結びついていない。 ・近隣に時間貸駐車場が増加傾向にあり、また、新型コロナウイルス感染症の影響により料金収入が漸減傾向であり、赤字運営が続いている。 ・料金収入が全額市の収入となるため、指定管理者による利用促進が指定管理者の収入に結びつかない。 ・耐用年数を超過している設備が点在している。
---------------	---

(3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 ・エレベーターの大規模改修を予定している。 ・指定管理者と密に連携を取りながら、こまめな保守点検及び小修繕を行い、設備の延命化を図る。 ・必要に応じて設備の大規模改修を実施するが、設備のダウンサイジング等も検討しながら実施する。	・令和3～12年度の経営方針及び修繕計画は、令和3年3月に策定した、「米子市駐車場事業経営戦略」に定めるとおりとする。なお、令和12年度までに施設の廃止及び譲渡は検討しない。 ・令和13年度以降は、躯体そのものの耐久性の調査を行い、また、駅北整備計画等の状況を見ながら施設の方針を決定する。将来的には、施設の廃止、縮小、民間譲渡等の可能性もあることから、特に大規模な改修については必要性を十分に検討し実施する。
対策の優先順位について	・施設特性上、火災等が発生した場合、多大な損害が発生する可能性が高いため、利用者及び職員の生命及び財産の安全上のリスクに係る箇所の対策を最優先とし早急を実施する。 ・上記以外の箇所については、可能な限り、指定管理者による実施を促し、指定管理者による対応が困難な箇所については、必要性を検討しながら市が実施する。	

(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025(築30年)	R8 2026
概算費用(千円)	400	1,457	5,911	400	170,808	334
R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
1,979	23,572	856	21,280	267	3,005	25,495
R16 2034	R17 2035(築40年)	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
638	351,750	0	12,051	52,697	1,506	41,340
R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044	R27 2045	R28 2046	R29 2047
704	1,190	34,886	667	193,582	1,839	2,209
R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051	R34 2052	R35 2053	R3-R35 合計
67,352	12,907	16,125	0	1,537	9,327	1,058,069

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
H27	地下P改修設計業務委託	14,580	H30～R1	地下P改修工事(電気)	43,793
H28	駐車場精算機入替工事	3,780	H30～R1	地下P改修工事(機械)	14,702
H29	防火シャッター修繕	376	R1	エレベーター修繕	1,946
H30～R1	地下P改修工事(建築)	137,151	R1	消火設備緊急修繕	15,881

(5) その他

民間事業者との連携	・平成18年度から指定管理者制度を導入し、現在も適用中。
国・県等との協働	なし
公共施設等適正管理 推進事業債の活用予定	なし
法令上、必置義務がある 場合、その根拠法令	なし